

おが 広報

4 2008

主な内容

- 平成20年度のまちづくり … P2～7
- 男鹿市議会3月定例会 …… P8～11
- まちのHOT NEWS …… P14～15
- 市職員人事異動 …… P16～18
- くらしの情報 …… P20～25
- 子育て・健康おうえん隊 … P28～29
- 全市一斉清掃・八郎湖クリーンアップ …P34



旅立ちの春

市内の小・中学校で卒業式が行われ、小学校で250名、中学校で299名、計549名が通い慣れた学び舎から旅立ちました。

「自然・文化・食を大切に
する観光交流都市」

市民生活の基盤づくりに 全力を

男鹿市議会3月定例会で、平成20年度男鹿市一般会計予算、特別会計予算、公営企業会計予算が可決されました。一般会計では、市民生活優先を基本に総合計画の諸施策・事業を効率的に実施するため、歳入歳出の予算総額144億8000万円を編成しました。次に、平成20年度の市政運営の基本方針、平成20年度男鹿市一般会計予算の概要、特別会計予算、公営企業会計予算をお知らせします。

平成20年度 市政運営の基本方針



本市を取り巻く社会経済情勢は、人口の減少、少子高齢化の進行、産業経済の停滞など、依然として厳しい状況にあります。また、財政につき

な施策・事業を積極的に展開し、市民生活の基盤づくりに全力を傾注してまいる所存であります。

また、男鹿みなど市民病院の経営健全化について、2月7日男鹿みなど市民病院経営改善委員会から答申を受けております。答申内容は、入院1病棟を休止し、平均在院日数21日以内で、看護配置10対1に移行することによる収益の増や、委託料などの経費の節減などにより、平成27年度末に不良債務を解消するもので、医師、看護師など病院職員が一丸となつて経営改善に取り組みむこととしており、ま

また、男鹿みなど市民病院の経営健全化について、2月7日男鹿みなど市民病院経営改善委員会から答申を受けております。答申内容は、入院1病棟を休止し、平均在院日数21日以内で、看護配置10対1に移行することによる収益の増や、委託料などの経費の節減などにより、平成27年度末に不良債務を解消するもので、医師、看護師など病院職員が一丸となつて経営改善に取り組みむこととしており、ま

予算総額は、

144億8000万円

平成20年度男鹿市一般会計

市では、市民の皆さんからの意見や要望などを伺い、また、総合計画などに沿って、さまざまな施策や事業を行つていきます。これらを行うにあたり、1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の計画を立て

00万円で、平成19年度と比較し1億3200万円、73割の減となりました。国の地方財政計画の規模が抑制される中、財政の健全化に配慮し、歳入では、合併に伴う国・県の財政支援や市税等を的確に把握し、その歳入確保に努めるとともに、歳出では、男鹿市行政改革大綱に沿って、人件費や物件費、維持補修費などの経常的経費の節減を図るほか、各種社会資本整備などの投資的経費については、その必要性、緊急性、効果等を精査し措置するなど、市民生活優先を基本に総合計画の諸施策・事業を効率的に実施するために編成しました。

た経営形態については地方公営企業法の一部適用を継続し、平成21年度以降において本計画の収支目標が達成されない場合は、指定管理者制度や民間譲渡などの抜本的対策を講じることとしております。なお、これまでも改善できるものについては既に実施してきており、1病棟の休止についても計画を早めて3月から実施することとしております。

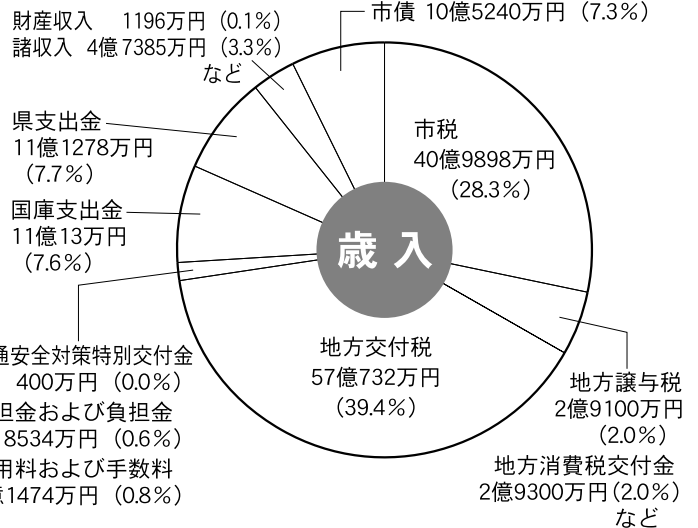
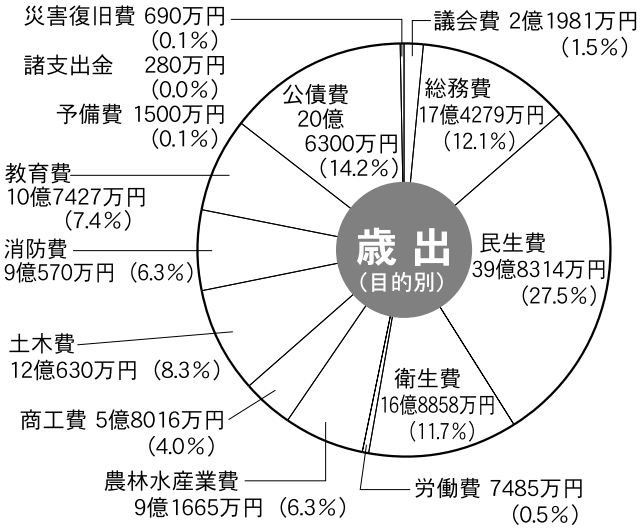
今後とも、市民の生命と健康を守り続けるため、私を先頭に、この経営健全化計画を不退転の決意で推進してまいります。

歳入の大半を占めるのが市税や地方交付税、国や県からの支出金です。市税は、市民税や固定資産税など、地方交付税や国・県からの支出金は、所得税や消費税、酒税などがもとになっています。

平成20年度の男鹿市一般会計予算総額は、144億80

00万円で、平成19年度と比較し1億3200万円、73割の減となりました。国の地方財政計画の規模が抑制される中、財政の健全化に配慮し、歳入では、合併に伴う国・県の財政支援や市税等を的確に把握し、その歳入確保に努めるとともに、歳出では、男鹿市行政改革大綱に沿って、人件費や物件費、維持補修費などの経常的経費の節減を図るほか、各種社会資本整備などの投資的経費については、その必要性、緊急性、効果等を精査し措置するなど、市民生活優先を基本に総合計画の諸施策・事業を効率的に実施するために編成しました。

平成20年度 男鹿市一般会計の内訳



【歳入】
歳入で最も多いのが、全体の39・4割を占める地方交付税で57億732万2000円。次いで、28・3割の市税が40億9898万4000円。以下は、県支出金、国庫支出金、市債の順となっております。

地方交付税は、平成19年度予算と比較して15割の減になりました。これは、地方再生対策費の算入により若干増となったものの、合併市町村に対する財政支援などが減ったことによりです。市税は、平成19年度予算と比較して0.5割の増になりました。これは、石油備蓄基地に係る償却資産の増などにより固定資産税が0.7割増えたことによりです。なお、市たばこ税は消費の減により66割減になりました。

【歳出】
歳出を目的別に分類し予算額の大きい順に見ると、民生費、公債費、総務費、衛生費、土木費、教育費、農林水産費、消防費、商工費となります。中でも、民生費は前年比16・1割増となる39億8314万8000円を計上しました。これは、今年4月から75歳以上の方々を対象とする後期高齢者医療制度が始まるため後期高齢者医療費を計上していることなどが主な理由です。

また、歳出全体の12・1割を占める総務費には、戸籍住民基本台帳費など17億4279万4000円を計上しています。

平成20年度 特別会計・公営企業会計

市では、一般会計のほか特別会計と企業会計を設けています。平成20年度の各会計の予算は次のとおりです。

●特別会計

会計名	予算額	比較増減
国民健康保険特別会計	46億2938万円	△ 0.7%
老人保健特別会計	4億6776万円	△ 90.6%
診療所特別会計	3012万円	11.6%
介護保険特別会計	30億8051万円	5.1%
後期高齢者医療特別会計	3億6641万円	—
下水道事業特別会計	19億5477万円	11.1%
農業集落排水事業特別会計	7165万円	1.1%
漁業集落排水事業特別会計	1億6888万円	2.5%

●公営企業会計

会計名	収入支出別	予算額	比較増減
男鹿みなと市民病院事業会計	収益	収入 21億7986万円	3.2%
	支出	23億6459万円	△ 3.8%
	資本	収入 1億5533万円	16.0%
	支出	2億1163万円	2.5%
上水道事業会計	収益	収入 7億469万円	3.9%
	支出	6億4551万円	△ 4.9%
	資本	収入 5億405万円	29.1%
	支出	8億1110万円	32.0%
ガス事業会計	収益	収入 6億1383万円	△ 8.6%
	支出	6億1062万円	△ 5.3%
	資本	収入 3260万円	△ 35.3%
	支出	1億8917万円	△ 10.4%



平成20年度のまちづくり 主要施策・事業

豊かで住みよい、男鹿の実現に向けて

平成20年度の主な施策・事業を、男鹿市総合計画の6つのまちづくり計画に沿って掲載します。

1 郷土の誇りを全国へ、 活力あふれる産業づくり

また、景観に優れ、男鹿観光を代表する地域の一つである西海岸地区への関心をさらに高め、観光客を呼び込むため、遊覧船の運航支援やお山かけコースなどの自然歩道の再整備を図るほか、テレビやラジオなどを活用した誘客宣伝の実施、観光キャンペーンや教育旅行の招致など、誘客活動を積極的に推進し、観光

特に男鹿総合観光案内所では、観光客などをターゲットとした特産品などの販売スペースを充実することにより同施設の魅力を高めるなど、地域産業と連携した観光振興に努めます。

【観光の振興】
昨年オープンした男鹿総合観光案内所、男鹿温泉交流会館「五風」を活用しながら、本市の観光関連情報の提供や観光客の受け入れ環境の充実を図り、伝統文化の継承や地域資源の発掘、利活用などにより男鹿観光の拠点である男鹿温泉郷の魅力アップと宿泊客の増加を図ります。

郷土の誇りを全国へ、 活力あふれる産業づくり

事業名	事業費(万円)
観光誘客宣伝事業	1,526
観光拠点環境整備事業	1,837
各種イベント開催補助金	1,164
OGAマリンパーク環境整備事業	2,000
企業誘致対策費	138
中小企業金融円滑化事業	32,750
労働者金融円滑化事業	3,000
緊急雇用対策支援事業	120
目指せ“元気な担い手”農業夢プラン応援事業	470
なまはげライン花壇作成管理業務	360
中山間地域等直接支払交付金	91
経営体育成基盤整備事業費 (男鹿浦田地区)負担金	1,700
経営体育成基盤整備事業費 (若美中央地区)負担金	3,740
経営体育成基盤整備事業費 (若美北部地区)負担金	1,300

【農業の振興】
農業経営の安定を図るため、関係団体と一体となり、引き続き認定農業者や集落営農組織などの確保・育成に努めるとともに、農業者や地域が自ら描く計画の実現に向けた複合経営の取り組みを支援し、収益性の高い戦略作物の産地拡大に努めます。

【水産業の振興】
クルマエビ、アワビなどの種苗放流や養殖事業など、つくり育てる漁業を推進するほか、湯之尻・脇本の漁港漁村再生交付金事業による防波堤

客の増加に努めます。

【林業の振興】
森林整備地域活動支援交付金事業を促進し、計画的な森林整備に努めるとともに、樹種転換など松くい虫防除対策を実施します。

また、生産基盤の強化を図るため、浦田地区、五里合地区、若美北部地区および若美中央地区の担い手育成基盤整備事業をはじめ、一ノ目潟地区および樽沢大堤地区、五里合山王沢地区のため池等整備事業を推進します。

郷土の誇りを全国へ、
活力あふれる産業づくり

事業名	事業費(万円)
基幹水利施設ストックマネジメント事業 (八郎潟西部地区)負担金	210
ため池等整備事業〔用排水施設整備〕 (一ノ目潟地区)負担金	660
森林環境保全整備事業	146
松くい虫防除対策事業	2,352
森林整備地域活動支援交付金事業	265
栽培漁業定着促進事業補助金	150
種苗放流事業	441
養殖業定着促進事業補助金	42
漁村再生交付金事業(湯之尻、脇本)	13,590
地域水産物供給基盤整備事業	14,070
沿岸漁業活性化構造改善事業	667
漁港漁村活性化対策事業	7,700
漁業集落環境整備事業	910
県営漁港事業費負担金	750

整備や若美漁港地域水産物供給基盤整備事業を進めるとともに、若美・五里合・船越の各漁港では、漁港漁村活性化対策事業による航路泊地の除砂を実施するなど、漁業生産基盤の整備に努めます。

【商工業の振興】
地元中小企業の事業規模と雇用機会の拡大への支援を行うほか、男鹿市中小企業振興資金や商工組合中央金庫預託金などによる中小企業の金融円滑化に努めます。

また、企業誘致や既存企業の経営充実化などを図るため、企業対策室を設置し、企業誘致の取り組みに関する再構築



を図るとともに、企業訪問や誘致セミナーを通じてきめ細やかな情報収集に努め、企業誘致活動などを積極的に推進します。

2 いのち輝く、
いきいき福祉のまちづくり

【少子化対策】

子育てと仕事の両立を支援するため、引き続き放課後児童健全育成事業や保育園における延長保育や一時保育、船越および脇本保育園における地域子育て支援センター事業などを実施するとともに、子育て家庭の経済負担の軽減を図るため、第3子以降の出産祝金の支給、妊婦健康診査および乳幼児・児童のインフルエンザ予防接種への助成などを継続します。

また、地域の子育てニーズに応えながら、幼児施設の統合による子育てと保育環境の充実を図るため、船川保育園建設事業における実施設計などに取り組みます。

【高齢者対策】

現在の介護保険係と高齢者福祉担当を統合し、新たに高齢者福祉係を独立させ、また地域包括支援センターを福祉事務所に配置することにより、一つの窓口で高齢者に対する対応ができるよう機構改革を行い、高齢者福祉の充実を図

ります。

また、敬老祝金および介護慰労金支給事業、介護用品購入券交付事業、地域福祉総合推進事業などを引き続き実施し在宅福祉サービスの向上に努めるとともに、高齢者の生きがいづくりと社会参加を促進するほか、地域包括支援センターを中心に地域や事業者などと連携しながら、高齢者を支える包括的かつ継続的なサービスの向上に努めます。

いのち輝く、
いきいき福祉のまちづくり

事業名	事業費(万円)
介護慰労金支給事業	260
介護用品購入券交付事業	158
妊婦健康診査事業	1,332
出産祝金支給事業	200
予防接種(乳幼児・児童インフルエンザ)	313
放課後児童健全育成事業	3,507
地域子育て支援センター事業	1,470
船川保育園建設事業	3,396
病後児保育事業	271
生活保護費	74,538
福祉医療扶助費	24,506
福祉関連委託料、負担金等(主なもの)	64,563
特別会計繰出金	106,092

障害者の方々については、障害者自立支援法に基づき地域生活支援事業を実施し、障害を有する方の能力および適性に応じ、自立した日常生活を営むことができるような福祉サービスを総合的に提供します。



3 豊かな自然との共存、暮らし潤う環境づくり

【市内道路網の整備】

船越踏切駅前線、飯の森渡部線、申川鶴木線および仮称長沼団地16号線の道路改良事業やなまはげラインの道路舗装修繕事業、渡部13号線防雪柵設置事業などを実施するほか、集落内道路の維持補修を実施します。

また、国道101号の整備については、本年度から県で着手する五里合および若美区間の路線変更や、継続的に要望している、仁井山・牧野間および浜間口地区の早期事業化について働きかけます。

【県道関係】

戸賀の急坂改良や臨港道路生鼻崎線4車線化の早期完成、男鹿琴丘線百川工区、琴丘森岳インターチェンジからのアクセス道路および道村大川線祝田橋拡幅の整備促進などを働きかけます。

【定住環境の整備】

生活排水対策について、より長期的、総合的な視点から現計画の見直しを行い、新たな生活排水処理基本計画を策

定するほか、公営住宅ストック総合改善事業による脇本団地および小深見団地の水洗化事業を進めるとともに、快適な市民生活と公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道事業や合併処理浄化槽設置整備事業などを推進します。

また、浸水被害を防止するため、保量川および金川川の排水路整備の実施や、船越中町地区については基本設計に着手します。

豊かな自然との共存、暮らし潤う環境づくり

事業名	事業費(万円)
飯の森渡部線道路改良事業	8,294
船越踏切駅前線道路改良事業	4,344
長沼団地16号線	1,700
渡部13号線防雪柵設置事業	3,818
なまはげライン修繕事業	3,366
道路舗装改良事業（石油交付金事業）	10,050
道路維持工事	2,000
公営住宅ストック総合改善事業	1,710
公共下水道事業	54,000
浄化槽設置整備事業費補助金	1,010

【地域情報基盤の整備】

ブロードバンド・ゼロ地域解消と地域間の情報格差解消について民間事業者へ働きかけるほか、地上デジタル放送への対応についても、難視聴地区での課題解決の方策を地域ごとに検討するため、受信状況の調査を進めます。



4 みんなで支える安全安心、こころ和む郷づくり

【消防防災体制の整備】

防火水槽、消火栓、小型動力ポンプ積載車など、消防施設の充実強化を図るとともに、団員の現場での安全性を高め、士気の高揚、秩序ある組織的活動の確保のため、難燃性活動服を統一し貸与するほか、引き続き若年層の団員確保に努めます。

また、災害の未然防止のため、引き続き大増川河川改修事業を実施するとともに、滝川川河川改修については、基本計画に基づき、平成21年度の事業実施に向けて、地元および関係機関と協議するほか、急傾斜地崩壊対策事業などの推進に努めます。

【ごみ処理対策】

本格稼動する「八郎湖周辺クリーンセンター」の処理計画により、ビン類やペットボトルなど資源ごみの収集品目が拡大することから、その周知を図り、分別収集の徹底によるごみの減量化、資源化に努めるほか、全市一斉清掃や八郎湖クリーンアップなど市民と一体となった全市美化運動、地域の環境保全を推進します。



みんなで支える安全安心、こころ和む郷づくり

事業名	事業費(万円)
チャイルドシート購入費補助金	55
大増川河川改修事業	5,560
急傾斜地崩壊対策事業負担金	800
交通安全施設整備事業	600
消防施設整備事業（石油交付金事業）	4,648

5 継承する心、創造する力、魅力あふれるひとづくり

【学校教育】

本年4月から弘戸中学校が男鹿東中学校に、五里合中学校が潟西中学校に統合となり新たなスタートを切ることとなりました。今後も児童生徒数の推移を見極めながら小・中学校の規模適正化に努めていくほか、校舎の維持補修、教育関連機器の更新など、教育環境の整備充実に努めます。

また、英語科をはじめとする教科指導の学力向上と、生徒指導などの学校支援を充実させるため、県の指導主事を配置し指導体制を強化する新たな学力向上推進事業をスタートさせるほか、中学生海外派遣をはじめ、春日井市との児童交流学习や外国語指導助手招致などを推進します。



【スポーツ活動の推進】

国体開催で発揮されたスポーツに対する市民の熱意、盛り上がった気運を引き継ぎ、生かしていくため、施設の良好な維持管理や有効活用に努めるとともに、男鹿駅伝競走大会や日本海メロンマラソン、男鹿市招待ラクビー大会の開催、また、健康づくりや仲間づくり、生きがいづくりを進める総合型地域スポーツクラブの運営支援などを通してス

ポーツの振興を図ります。特に、男鹿駅伝競走大会については、大学が第40回の節目の大会となることから、早稲田大学を招待することにしていきます。

【脇本城跡】

引き続き環境整備や発掘調査を実施するとともに、適切な保存管理と有効活用に努めます。

【民俗伝統行事】

なまはげ行事をはじめ、統行人行、北浦鹿島祭り、脇本山どんど、福米沢送り盆行事など、地域に継承されている民俗伝統行事の正しい理解と保存・伝承に努めます。

継承する心、創造する力、魅力あふれるひとづくり

事業名	事業費(万円)
中学校コンピュータ整備事業	1,310
幼児児童生徒学校生活サポート事業	702
外国語指導助手誘致事業	966
男鹿市・春日井市児童交流学习事業	197
中学生海外研修派遣事業	216
男鹿駅伝競走大会補助金	550
日本海メロンマラソン補助金	80
文化会館自主事業	165
脇本城跡環境整備事業	1,078
民俗行事保存会、文化財愛護団体補助	111
菅江真澄の道復元事業	117

6 みんなが主役、ともに生き、ともに育む地域づくり

まちづくりの基盤となる地域コミュニティ活動の活性化を図るため、その拠点となる地区公民館などの改修を支援します。

戸籍事務については、その事務処理をより迅速に行い、行政サービスの向上を図るため、今年度から電算化に着手します。

また、町内会長等市政懇談会を開催し、市政の諸問題や地域の要望について意見交換をするなど、広聴活動の充実に努めます。



みんなが主役、ともに生き、ともに育む地域づくり

事業名	事業費(万円)
戸籍事務のコンピュータ化事業	10,735
地区公民館施設、コミュニティ施設改修等事業費補助金	3,120
若美地区町内会振興育成事業	4,201

平成20年度の施策・事業の推進に当たっては、議会との連携を図るとともに、行財政の効果的、効率的な運営に配慮してまいります。

男鹿市議会 3月定例会

市政報告

男鹿市議会3月定例会は、2月29日から3月19日までの20日間の会期で行われました。

開会初日の本会議では、佐藤市長が市政に関する報告をしたあと、男鹿市国民健康保険条例の一部を改正する条例、男鹿みなと市民病院使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例など37議案を上程しました。

会期中は、本会議で8名による一般質問と上程議案についての質疑が行われたほか、予算特別委員会、常任委員会では付託された予算や議案について審査されました。

次に市政報告を掲載します。

国民健康保険税での「資産割」の一部算定漏れについて

去る1月21日、厚生労働省から県を通して「共有名義の固定資産に係る資産割額の算定状況調査について」の依頼があり、調査した結果、算定漏れがあることが確認されました。本市の国保税の賦課は、平等割、均等割、所得割、資産割の4方式の合算により行っており、このうち、土地、建物の資産に応じて算定される「資産割」において、共有名義の資産について算定漏れがありました。

このような不適切な事務処理を行っていたことは、誠に遺憾なことであり、議会ならびに市民の皆さんに多大なご迷惑をおかけしましたことを

心からおわび申し上げます。

現在、法務局の登記簿と固定資産台帳の突合を終え、共有者の持ち分の確認などの調査を行うとともに、こうした事務処理が生じた原因を明らかにするための調査班を発足させ、調査しています。それらの結果を踏まえ、被保険者の皆さんに説明を申し上げ、理解を得ながら追加徴収などの対策を検討していきたいと考えています。

今後は、税負担に不均衡を来すことのないよう、適正な課税に努めるよう強く指導してまいりますので、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

秋田地方法務局 男鹿出張所について

男鹿出張所の統合計画は、国の行政改革により昨年からのコンピュータ化などの準備が進められていたものですが、地域住民などの利便性や地域振興の観点から、大潟村をはじめ商工会や司法書士、家屋調査士、行政書士などと連携しながら、昨年2月と5月に



法務省や県選出国會議員に対し、その存続について強く要請するとともに、秋田地方法務局に対しては、現施設での業務縮小や市役所および出張所を利用したオンラインによる住民サービスの提供などを提案してきたところです。

しかしながら、去る1月31日に秋田地方法務局次長が来庁し、本年3月17日をもって本局へ統合し、男鹿出張所を廃止するとの説明を受けたものです。

このたびの決定は大変残念なことであり、今後は、市民への適切な周知を行うとともに、施設の有効活用などについて働きかけていきます。

男鹿市地域公共交通 活性化協議会について

男鹿市の公共交通の在り方を総合的に検討するため、2月20日「男鹿市地域公共交通活性化協議会」を設置し、総会を開催しました。

同協議会の委員は、学識者や事業者、市民、行政関係者など26人で、会長に木村一裕秋田大学教授を選出しました。同協議会では、秋田中央交通から提出されている平成20年



10月からのバス路線の一部廃止や平成20年度の事業計画および予算について協議し、承認しています。

今後、同協議会では地域の実情に即した交通形態の在り方などについて協議し、平成20年度において地域公共交通の活性化および再生に関する法律および改正道路運送法に基づき「男鹿市公共交通総合連携計画」を策定することにしていきます。

男鹿みなと市民病院の 医師確保について

これまで岩手県在住の医師との交渉を進めてきたところ、常勤医師として赴任してもよいとの意思表示があり、4月から内科医として勤務いただくことで、現在手続を進めているところとあります。これにより計画どおりの8名体制となりますが、今後とも一層、医師の確保に努めます。

ハンブル文字入り ポリ容器の漂着について

日本海側沿岸に大量に漂着しているポリ容器の本県への漂着数は2月26日現在で4482個で、本市への漂着数は892個となっており、このほとんどは空で、内容物が残っていた3個は海水でした。しかし、中には危険な薬品などが入っていることもありま

すので、市民の皆さんには防災無線で注意を喚起しているところですが、
なお、パトロールについては、19日から県と本市で実施していますが、県では今後についても引き続き状況把握に努めることとしていますので、本市においても県と連絡を取りながら対応していきたいと考えています。

消防の広域化について

市町村の消防広域化推進計画を策定している県では、去る12月27日、第2回秋田県消防広域化推進懇談会を開催し、県内を7ブロックに再編する案を明らかにしました。

この案では、本市は、男鹿地区消防一部事務組合消防本

部、湖東地区行政一部事務組合消防本部、五城目町消防本部を統合し、人口9万9300人、面積788平方キロメートルを管轄する消防本部として位置づけられています。

これを受けて、去る1月11日に関係する市町村長会議が開催され「男鹿市・潟上市・南秋田郡消防広域化協議会」を設置し、平成21年度の統合に向けて具体的な内容について協議を進め、早急に調整を図ることにしました。

なお、統合方式は、一部事務組合方式とし、名称、事務所の位置、議員の定数、経費の支弁方法などについては、議員の皆さんと協議をしながら進めていきたいと考えています。



八郎湖周辺清掃事務組合の廃棄物処理施設整備事業の状況について

現在、施設内の道路および駐車場などの外構工事を行うとともに、2月1日からごみの受け入れを開始し、熱回収施設とリサイクル施設の試運転を行っているところで、この後、両施設の引き渡し性能試験を踏まえて、3月28日に竣工式を行う予定となっております。

大潟地区衛生処理組合について

旧清掃センター解体工事については、昨年11月30日で撤去を完了したところです。また、構成市町村のごみ処理は4月から八郎湖周辺清掃事務組合へ移行することから、市町村協議により解散することとし、各議会での組合解散に関する承認を経た後、秋田県知事に解散届を提出し、3月31日をもって組合を解散するものです。

船川保育園整備事業について

今月末をもって基本計画が

完成し、認定子ども園などについて県との調整を行った後、議会をはじめ保護者の皆さんと協議し、ご意見を伺うことにしています。

こうした中、保護者の一部の方々から現計画に対し反対の陳情書が提出されていますが、今後ともご理解いただこう話し合いを進めているところですが、

農業の状況について

まず、県から平成20年産米に係る需要量に関する情報として、本市に示された生産数量目標は、1万5513トで、これを本市の基準単収で換算すると、作付面積は2731畝、転作面積は1679畝となり、前年と比較し、生産数量で1070トの減少、転作面積では188畝増加しており、米を基幹作物とする本市にとつては、大変厳しい状況となっております。

また、農業者や農業者団体が主体的に需給調整を実施する制度も2年目になりますが、市としても、生産調整の実効性の確保を図るため、JAや関係団体と連携を図りながら、集落座談会などを開催し、需

給の状況や産地づくり交付金などの効果的な活用方法などを説明し、農家の皆さんへご理解とご協力をお願いしているところです。

漁業の状況について

平成19年1月から12月までの年間漁獲量は5133トで、漁獲金額は19億1956万円となっており、前年と比較し、漁獲量では266ト、5割の減、漁獲金額でも1億3104万円、6割の減となっております。

年間の主な魚種の水揚げは、ハタハタが560トで2億595万円、マダラが534トで1億5005万円、マイイが122トで9508万円、タコが221トで8985万円、マイカが261トで7753万円となっております。

また、漁獲量減の主な要因としては、底引き網漁によるマダラ、定置網によるマイカなどは前年を上回ったものの、マイカやハタハタなどが前年を大きく下回ったこと、さらには、ここ数年大量発生している大型クラゲの影響などによるものと考えています。

男鹿市議会
3月定例会

議案予算

3月定例会では、初日に上程した37議案と、最終日に追加提案した教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任などの5議案について、いずれも承認、可決されました。

可決された主な議案

男鹿市国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の一部改正などに伴い、老齢等年金給付の支払を受けている65歳以上の国民健康保険の被保険者である世帯主に対して課する国民健康保険税を、原則として特別徴収の方法によって徴収するため条例の一部を改正しました。

男鹿市後期高齢者医療に関する条例

平成20年4月1日から後期高齢者医療制度が施行されることに伴い、法令等に定めがあるものを除き、市が行う後期高齢者医療の事務等を定めるため条例を制定しました。

男鹿市国民健康保険条例の一部改正

後期高齢者医療制度の施行、特定健康診査の開始及び退職者医療制度の段階的廃止に伴い、所要の規定を整備するため条例の一部を改正しました。

平成19年度男鹿市一般会計補正予算

決算見込みによる調整を図るとともに、大増川河川改修事業費、道路維持補修工事費、災害復旧費、生活バス路線等維持費補助金及び、財政調整基金への積立金などを措置しました。

【補正予算の主な内容】

- ・大増川河川改修事業費／3042万円
- ・道路補修工事費／2000万円
- ・現年公共土木施設災害復旧事業費／2445万円
- ・生活バス路線等維持費補助金／1億1242万円
- ・財政調整基金積立金／4770万円
- ・後期高齢者医療制度保険料徴収システム及び福祉医療システム改修業務委託料／1323万円
- ・麻疹予防接種業務委託料／370万円
- ・琴川自治会運営推進交付金／150万円
- ◆補正予算額／6460万円（追加）
- ◆補正後の予算総額／158億9430万円

※予算額の1万円未満は切り捨てしています。

観光客の動向について

平成19年1月から12月までの観光客数は、約256万4000人で、前年比9.8%の増。このうち男鹿温泉郷の宿泊客数は、約17万4000人で、前年比6.5%の増となっております。



これは、昨年開催された秋田わか杉国体・秋田わか杉大会のほか、昨年オープンした男鹿総合観光案内所や男鹿温泉交流会館「五風」の効果によるものと考えています。

第45回
なまはげ柴灯まつりについて

本年は、好天に恵まれたほか、まつり開催日の配列や子どもたちの太鼓の演奏、市内11地区から参加いただいた里のなまはげ勢揃いなど、内容の充実に努めたことにより、3万4000人の人出となりました。ご協力いただきました真山地区や真山神社の皆さま

んをはじめ、男鹿警察署、地元消防団や関係各位に対しまして厚くお礼申し上げます。



寒風山の山焼きについて

今回は実施場所を大噴火口周辺とし、3月30日に実施する予定で現在準備を進めていくところです。山焼きはここ3年間、天候不順により中止しており、今年は寒風山本来の景観保持のためにも、予備日を設けて是非実施したいと考えています。

本市の雇用情勢について

然として地域内の雇用情勢は厳しい状況となっております。また、市内2高校における本年度末卒業予定者の就職状況については、卒業予定者は298人で、このうち就職希望者は県内が126人、県外が96人あわせて222人となっております。これに対し1月末現在の就職内定者数は、県内が122人、県外が92人あわせて214人、その就職内定率は96・4%で、昨年同期と比較して2.5ポイントの上昇となっております。

ハローワーク男鹿管内の1月末の有効求人倍率は0・41倍と昨年同期と比較して0・19ポイント下回っており、依

新船川保育園の

建設地について

市議会3月定例会では、新船川保育園の建設地が大きな話題となりました。この件については、市が旧船川港湾事務所跡地に建設を計画していることに対し、保護者などからサンワーク男鹿の隣接地に建設するよう請願書が提出されるなど関係者の関心も高く、新聞でも大きく取り上げられました。

市では保護者への説明を十分に行い、理解を得るよう努めることとし、議会への請願は継続審査となりましたので、これまでの経緯を報告します。

【幼児施設の再編について】

市では、男鹿市幼児施設再編整備計画に基づいて、船川保育園、羽立・増川両児童館を統廃合しながら、新船川保育園1施設とする計画を進めてきました。現在の船川保育園の建物は築34年を経て老朽化しており、定員の増加に対応するためにも新たな保育園を建設する必要があります。

【建設地についての検討】

新船川保育園の建設地については、平成18年10月、関係保護者を対象に1回目のアンケート調査を行いました。最も多かった回答は現船川保育園の隣接地とするもので全回答の59・5割を占めました。この案には①用地取得費がかからない。②敷地面積が広く園庭や駐車場を十分に確保できる。③小学校と保育園に通わせている保護者には送迎の面で便利である。などの利点があります。

一方、市では市街地の活性化や賑

わい創出のため、県有地の旧船川港湾事務所跡地を視野に入れた検討も行ってきました。この案には①中心市街地の活性化や賑わい創出の一助となる。②周辺地域の高齢者などと三世代交流が図られる。③平地であり交通の便が良い。などの利点があります。

昨年7月には、新保育園建設の候補地が「旧港湾事務所跡地」でよいかどうかについて、関係保護者を対象に2回目のアンケート調査を行いました。その結果、賛成とする回答が62・07割ありました。

しかし、市が新たな事業を行う際には費用対効果が重要な視点の一つとなります。新保育園の建設地を費用対効果の面から考えると、用地取得にかかる費用に対し、市街地の活性化効果を評価することは難しいと

言わざるを得ません。そこで、市議会9月定例会には、用地取得費のからないサンワーク男鹿隣接地の市有地に建設したい旨を提案しました。

【反響】

この提案に対する反響は思いのほか大きく、議員や地域住民からは市街地活性化の観点から、旧港湾事務所跡地に建設するよう要望する声が多数寄せられたほか、男鹿市商工会からは船川商店街の活性化の観点から、新保育園を船川商店街地区に建設するよう要望書が提出されました。

【建設地について】

船川地区は人口が減り、空き地も増えてきています。現時点では、この空き地を埋めることは民間では難しく、公共施設を建設して誘導していくことも効果的な手段と考えられます。以上の経緯を踏まえ、また、新保育園を中心市街地に建設することの利点等を検討し、旧港湾事務所跡地が建設地として適地であると総合的に判断したものです。この効果については3千数百万円の用地取得費と比較することはできません。

この件については、今後も説明会を開催するなど、保護者の皆さんの理解を得られるよう努めるとともに、関係地域住民をも含めたアンケート調査について検討し、十分な理解が得られるまでは関係予算を執行しないこととなりました。

2回目アンケート調査の設問および回答集計結果

【アンケート設問】

- 候補地「旧港湾事務所跡地」でよいかどうか○印をお願いします。
(賛成・反対)
- 「反対」と答えられた方に伺います。考えられる下記の候補地の中から選んでみてください。○印をお願いします。
①サンワーク隣接地(現船川保育園向かい)
②市役所職員駐車場(泉台:旧市役所跡地)
③港湾用地(みなと市民病院付近)
④その他(希望がありましたらご記入ください)
()
- その他、建設にあたりご意見がありましたらご記入ください。

【回答集計結果】

施設名	船川保育園	羽立児童館	増川児童館	合計	
配布	89	24	19	132	
回収	74	24	18	116	
旧港湾事務所跡地について	賛成	35	19	18	72
	反対	39	4	0	43
	無回答	0	1	0	1
反対の場合の候補地	サンワーク隣接地	27	0	0	27
	市役所職員駐車場	5	1	0	6
	港湾用地	7	3	0	10
その他	2	0	0	2	

市長です こんにちは



佐藤 一誠

▼4月1日から、男鹿みなと市民病院に常勤内科医師として菅原陽一先生が着任します。菅原先生は、東京大学医学部を卒業されており、大好きな男鹿で医師生活を最後までしたいとの決意で、市民を診ていただけることになりました。これで常勤医師が8名となりますが、まだまだ不足ですので、今後とも医師確保に全力を尽くしてまいります。市民の皆さんからも情報がありましたら、お知らせください。先月も書かせていただきましたが、一人でも多くの市民のご利用が病院の健全化の力となりますので、重ねてご協力よろしくお願ひします。

を成し遂げてくれました。少数精鋭でのこの快挙は地域にとつて大変感激な出来事でしたし、男鹿市にとつても嬉しいことでした。毎日の練習をどんなに頑張ったか、私たちが想像するよりも大変だったと思います。そんなこともあったのでしょうか、卒業式では6年生の涙に感動しました。中学校へ行っても頑張ってください。

▼五里合中学校は潟西中学校へ、弘戸中学校は男鹿東中学校へ、生徒がそれぞれ通学することになりました。それぞれの学校で仲間も多くなり、勉強や部活にやりがいが出てきます。通学の距離が長くなる生徒さんともいます。交通安全に気をつけて思う存分活躍し、誇らしい校風づくりに頑張ってください。

▼先日、市内に就職した高卒者などの合同入社式に出席しましたが、社会人としての第一歩で輝く瞳が印象的でした。これから男鹿市の発展のためにもお力添えください。また、市役所では26名の方々が退職されました。これまでのご苦労に感謝申し上げます。

▼4月からいよいよ八郎湖周辺グリーンセンターが本稼働します。ごみの収集内容が変わりますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。立派なセンターが完成しましたので、仲間や町内会などで一度見学にいらしてください。

▼4月は、進学・進級・就職・転職・異動など、これまでの環境が変化する季節です。これまでの経験を生かし、新しい環境の中で仲間や先輩後輩などとともに、前向きにプラス思考で頑張ってください。皆さんの健康と活躍をお祈りします。

▼桜の開花予想も発表され、間もなく待ちに待った春本番がやってきます。市民の皆さんには、ご健康で素晴らしい春を満喫してください。

4月市長の主な予定

- 9日(水) 全国市長会理事会
- 13日(日) 全市一斉清掃
- 14日(月) 巡視艇すぎかぜ就役披露式
- 20日(日) 全県クロスカントリー大会
- 23日(水) 県水難救済会理事会・総会
- 24日(木) 秋田県市長会定例会
- 26日(土) NHK秋田新放送会館オープニング記念式典

男鹿みなと市民病院からのお知らせ

▶問い合わせ/男鹿みなと市民病院 ☎23-2221

内科の常勤医師1名が着任します

4月1日から、男鹿みなと市民病院に常勤医師として、菅原陽一医師が着任します。

菅原医師は内科医として勤務し、毎週月曜日から金曜日の午前中、毎日診療を行います。菅原医師の着任により、男鹿みなと市民病院の常勤医師は8名になります。

【菅原 陽一 医師 (すがわら よういち)】

東京大学医学部を卒業後、水戸赤十字病院、日立製作所日立総合病院、奥州市総合水沢病院などで勤務されました。

昭和16年生まれ。

4月の特別外来診療

■更年期外来

診療日/4月1日(火)

診療時間/13時~15時

■エコー外来

診療日/4月16日(水)

診察時間/14時30分~16時

※男鹿みなと市民病院のホームページでも、外来診療体制をご覧になれます。

【男鹿みなと市民病院ホームページ】

<http://www.ogaminato.jp/>



五里合中学校閉校式

3月23日、五里合中学校閉校式が、在校生や卒業生、保護者や地域の方々のほか、多くの関係者が出席して行われました。

式では、佐藤市長が「新しい環境で、勉強や部活に五里合魂で頑張っていくことを祈念します」と式辞を述べ、また、藤澤秀男校長が「閉校後もヒューマンネットワークを大切にしたい」とあいさつした後「ありがとう、ありがとう、五里合」「フレ、フレ」

「フレ、五里合」と力強いエールを送りました。その後、全校生徒による合唱、出席者全員で校歌を斉唱し、学び舎に別れを告げました。

式終了後には、思い出を語る会が行われ、同校の各分野に尽力された方々に感謝状が贈られたほか、五里合地区出身者2名が在籍する男鹿海洋高校なまはげ太鼓部の演奏、五里合中に展示されているインドネシアの民俗楽器ガムランの演奏が行われました。



弘戸中学校閉校式

3月9日、弘戸中学校閉校式が、在校生や卒業生、保護者や地域の方々のほか、多くの関係者が出席して行われました。

式では、佐藤市長が「男鹿東中でも弘戸魂で勉強や部活に頑張ってください。新しい環境の中で、さらにたくましく伸びていくことを祈念します」と式辞を述べ、また、浅井繁樹校長が「弘戸中は地域の方々支援で築かれ育てられた。今後も生徒たちが活躍していくためにもご協力をお願いします。」

平成19年度で閉校となる、弘戸中学校で3月9日に、五里合中学校で3月23日に、それぞれ閉校式が行われました。

弘戸中学校は、昭和22年に創立し、これまでの卒業生は3993名。また、五里合中学校は、昭和22年に創立し、これまでの卒業生は3881名。両校とも地域とともに歩み、築いた、輝かしい61年の歴史に幕を下ろしました。

「願います」とあいさつしました。その後、全校生徒による別れの言葉や合唱、出席者全員で校歌を斉唱し、慣れ親しんだ学び舎に別れを告げました。

式終了後には、思い出を語る会が行われ、同校の各分野に尽力された方々に感謝状が贈られたほか、わかみ才力リナサークル「アウル」や「男鹿海神」によるアトラクションが行われ、最後に出席者全員で校歌を斉唱しました。

地域とともに歩み、築いた 61年の歴史に幕

男鹿なまはげ剣道スポーツ少年団 全日本剣道連盟 少年剣道教育奨励賞 受賞



▲今年で創立40周年を迎える同少年団。年長児から小学5年生まで14名が週3回の稽古に励んでいます。

男鹿なまはげ剣道スポーツ少年団が「全日本剣道連盟少年剣道教育奨励賞」を受賞しました。これは、少年剣道の指導で草の根的に活動を続け、剣道の普及・発展に貢献している団体に贈られているものです。

代表の粕山修悦さんは「長年皆さんに支えられて行ってきた活動が認められ、嬉しく思います。これからも子どもたちと一緒に喜ぶながら練習を重ね、子どもたちが剣道を通して、相手を思いやる心を学んでくれたら嬉しいですね」と受賞の喜びを語ってくれました。

消防庁長官表彰、 日本消防協会長表彰

男鹿市消防団として長年にわたる消防活動への功績が認められ、次の方々が消防庁長官表彰、日本消防協会長表彰を受章されました。(敬称略)

【消防庁長官表彰 永年勤続功労章】

- 男鹿市消防団第1分団
分団長 船木新一 (船川港)
- 男鹿市消防団第10分団
分団長 平賀一男 (北浦)
- 男鹿市消防団第13分団
分団長 佐藤寿男 (本内)

【日本消防協会長表彰 精績章】

- 男鹿市消防団第3分団
分団長 加藤仁 (船川港)
- 男鹿市消防団第4分団
分団長 小山田武夫 (脇本)



▶市勢発展に寄与された方々には、佐藤市長から功労者称号記が授与されました。



更なる繁栄に、力強く前進することを誓う

平成20年市の記念日記念式典

平成20年市の記念日記念式典が、3月22日に男鹿市民文化会館で行われました。



▲「秋田に根ざした活動を続け、ここでしかできないことを全国に発信していきたい」海老名氏は、今後の抱負を語っていました。

式典では、佐藤市長が「昨年の秋田わか杉国体では、本市選手や本市出身選手などの活躍で連日大いに盛り上がり、ボランティアの方々など市民総力が結集し無事に成功することができました。国体を通じ、市民と行政が一体となれば大事業をも成功させることができることを実感しました。式典を機に、わが郷土・男鹿の更なる繁栄のため全市民が手をとらずさえ、力強く前進することを誓います」と式辞を述べました。

続いて、表彰が行われ、市勢の発展に寄与された方々に功労者称号記を授与したほか、一般表彰、感謝状の贈呈が行われました。

式典終了後には、ネイガープロジェクト代表の海老名保氏が「超神ネイガーにおける地域活性化論」の演題で記念講演しました。海老名氏は、テレビのヒーローに憧れていた幼いころ、プロレスに入門していた20代、数々の挫折を経験して生まれた超神ネイガーの誕生話を交え、地元秋田を拠点にしている自分たちの活動が果たす地域の活性化について話されました。



▲安田教授は、目潟の湖底に残されていた年縞を地球のDNAと表現されました。

年縞が示す自然環境の歴史と未来

環境考古学講演会

国の天然記念物である一ノ目潟の年縞調査に関する環境考古学講演会が、3月15日、男鹿温泉交流会館「五風」で行われました。年縞とは、湖沼の堆積物が長い年月をかけて蓄積されて層を作ったもので、年単位で自然環境の変化が分かります。

環境考古学研究の第一人者である講師の安田喜憲教授（国際日本文化研究センター）は「なまはげの国の年縞から見えてくる秋田三万年の歴史と日本の未来」と題し講演。美しい自然環境を後世に伝えていくことの大切さを訴えかけました。

決意も新たに、社会人としての一歩を踏み出す

平成20年新入社員合同入社式

3月18日、ハローワーク男鹿管内の事業所に就職する新入社員の合同入社式が行われました。式では、新入社員全員に記念品として「時間を守る社会人に」との意味を込めて目覚まし時計が贈られ、佐藤良祐さんが代表して「地域の方々の期待に沿うよう立派な社会人になることを誓います」とお礼の言葉を述べました。



▲記念講演では「第一印象が大切」「出会いは一瞬で決まる…6秒間」新入社員としての心構えとマナーを学びました。

お近くの話や催しの情報をお寄せください。

企画政策課 広報統計係 ☎23-2111 内線3107



五里合女子ミニバススポ少

東北ブロック大会で優勝

3月1日、2日に岩手県一関市で行われた、第27回東北ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交歓大会で、五里合ミニバススポ少がブロック優勝を果たしました。

大会には東北6県から男女各20チームが出場し、女子の部には五里合ミニバススポ少のほか鹿渡(三種町)、井川(井川町)の3チームが出場しました。

大会は、出場20チームを5つのブロックに分け、4チームによる総当り戦で行われました。五里合ミニバススポ少は、1回戦を大差で勝利。続く2回戦では接戦をものにし、3回戦ではまたも大差で勝利して見事ブロック優勝を果たしました。

各県の代表はどれも強豪チームで、その中で五里合ミニバススポ少は素晴らしい成績を収め、五里合小学校の歴史に輝かしい1ページが刻まれました。チームの主力の6年生にとっては、小学校生活での良い思い出になりました。

【東北大会の結果】

- ・1回戦／五里合 66-42 大森 (福島県)
 - ・2回戦／五里合 38-37 一関 (岩手県)
 - ・3回戦／五里合 52-33 弘前小沢 (青森県)
- ※3戦全勝で五里合ミニバススポ少がブロック優勝。



▲3月12日に、7人の6年生部員が佐藤市長に、優勝の報告に訪れました。

男女がともに認め合い、
支え合う社会へ

男女共同参画社会づくり基礎講座

3月11日、脇本公民館で、男女共同参画社会づくり基礎講座が行われました。これは、女だから・男だからという社会的につくられた男女の差異、いわゆる「ジェンダー」に気づき、互いに認め支え合う社会づくりのきっかけにしてもらおうと、市と県中央地区男女共同参画センターが行っているものです。講座では、講演に加え「女の子なのだから」「男のくせに」と言っている子どもを叱ったことがあるか、などといったジェンダーチェックも紹介され、参加者は男女共同参画社会の基礎について興味深く学んでいました。



▲男女共同参画社会について学ぶ脇本婦人会の皆さん。

学び、癒し、栽培意欲の向上を図る

男鹿地区葉たばこ耕作者大会

男鹿地区葉たばこ耕作者大会が、2月24日に若美農業者トレーニングセンターで行われました。大会では、平成19年の葉たばこ耕作で良質葉生産に努められた、伊藤新悦さん(五里合)、畠山由美子さん(宮沢)、鈴木耕悦さん(本内)を表彰したほか「平成20年産葉たばこづくりへの課題」を演題としての講演、若美ベンチャーズによるアトラクションが行われました。この日参加した皆さんは、たばこづくりを学びながら、心と体を癒し、新しい年への栽培意欲を高めていました。



▲良質生産に努められた方々に、佐藤市長から表彰状が授与されました。

市職員の人事異動

～平成20年4月1日～

() 内は前職



平成20年4月1日付の市職員の人事異動をお知らせします。

今回の人事異動は、行政改革大綱に基づき組織機構を見直したもので、より一層簡素でスリムな行政システムの確立を目指し、組織の統合を進め事務の効率化を図りました。異動総数は、退職者26名を含み276名となりました。

市長部局は3部1局17課所を3部14課所、教育委員会事務局は4課を3課としました。

平成20年度から、観光課と商工港湾課を統合して観光商工課とし、課内に企業誘致や既存企業の経営充実化などの課題に対応し雇用の場の創出を図るため企業対策室を設置したほか、税

務課内に収納体制の充実を図り財源の確保に努めるため収納対策室を設置しました。

また、国保の特定健診事業に対応するため保健師の増員を図ったほか、消防の広域化の円滑な推進、公共交通の新たな体系を整備するためそれぞれに担当者配置しました。

総務企画部

▼市民福祉部長事務取扱(総務部長) 板橋継喜

【企画政策課】

▼兼広報統計係長(企画政策課課長補佐) 畠山喜代和▼課長補佐(市民課課長補佐兼国保係長) 原田良作▼主査(企画政策課主任) 杉本一也▼主事(総務課主事・秋田県総務企画部市町村課派遣) 三浦大成▼主事補(市民課主事補) 齊藤琴美

【総務課】

▼主幹(総務課課長補佐兼総務文書係長) 船木道晴▼解く電算管理係長(総務課課長補佐兼電算係長) 日黒重光▼総務文書係長兼車両係長(企画政策課広報統計係長) 伊藤徹▼電算管理係長(総務課主査) 畠山広司▼主査(総務課主任) 柏木智子▼主事(総務課主事) 船木博登▼主事補(都市下水道課主事補) 内藤卓也▼技能技師(管財課技能技師) 大坂谷政悦▼技能技師(管財課技能技師) 鈴木清美▼技能技師(管財課技能技師) 原田仁▼技能技師(管財課技能技師) 伊藤一

【総務課付】

▼課長待遇・八郎湖周辺清掃事務組合へ派遣(環境防災課課長待遇・八郎湖周辺清掃事務組合事務局長) 加藤謙一▼主任・秋田県総務企画部市町村課へ派遣

(総務課主任) 天野秀一▼主任(会計課主任) 濱野美紀子▼主事(学校教育課主事) 前田千春

【財政課】

▼課長(国体事務局次長兼宿泊輸送係長) 夏井重利▼主幹兼管財係長(管財課主幹兼車両係長) 高橋郁雄▼課長補佐兼地籍調査係長(管財課課長補佐兼地籍調査係長) 安藤金秋▼主査(管財課主査) 畠山喜美▼主査(企業局水道工務課主査) 佐藤健▼主任(保健福祉センター主任) 船木玲子▼主任(管財課主任) 伊藤

【市民福祉部】

▼主幹(市民課主幹) 天野綾子▼主幹(保健福祉センター副所長) 菅原一▼主幹兼すこやか子育て係長(保健センター副所長兼すこやか子育て係長) 伊藤友子▼課長補佐(子育て支援課庶務係長) 水戸瀬重孝▼課長補佐(市民課課長補佐) 夏井正士▼窓口サービスマン係長(観光課主査) 菅原章▼医療保険係長(教育総務課庶務係長) 鎌田栄▼いきいき健康係長(保健センターいきいき健康係長) 石井美貴子▼主査(市民課主査) 大井みどり▼主査(市民課主任) 天野ゆみ子▼主査(市民課主任) 薄田郁子▼主査(保健福祉センター主任) 加藤さつえ▼主査(保健センター主査) 福田ひとみ▼主査(市民課主査) 船木亨▼主任(市民課主任) 日黒真樹▼主任(市民

【収納対策室】

▼室長(観光課主幹) 杉山武

【収納班】

▼班長(農林水産課農業振興係長) 蓬田司▼主席主査(環境防災課主査) 三浦久美子▼主査(総務課主査) 黒沢邦彦▼主任(福祉事務所主任) 前田康宏▼

課主任) 杉本真希▼主任(稅務課主任) 柴田親▼主任(國体事務局主任) 齊藤良子▼主任(市民課主任) 原田一生▼主任(保健センター主任) 清水有香▼主任(保健センター主任) 山口貴久子▼主事(總務課主事) 竹内千秋▼主事(市民課主事) 高橋孝太▼主事(図書館主事) 富岡基子▼主事(市民課主事) 三浦杏菜▼保健師(保健センター保健師) 畠山陽子▼榮養士(保健センター榮養士) 吉武舞▼主事補(農林水産課主事補) 三浦沙織▼主事補(會計課主事補) 佐藤真澄美▼主事補(環境防災課主事補) 齊藤正記▼保健師(採用) 伊藤由希子▼保健師(採用) 清水和子

【協本出張所】

▼所長(子育て支援課主幹) 鎌田君夫

【環境防災課】

▼課長(教育總務課長) 戸部秀悦▼主幹(商工港湾課主幹兼港湾振興係長) 三浦喜光▼主幹(教育總務課主幹兼施設管理係長) 鈴木強▼主査(生涯学習課主査) 船木久美子▼主事(子育て支援課主事) 池田徹也▼主事(農林水産課主事) 板橋秀樹

【子育て支援課】

▼主幹(商工港湾課主幹) 鎌田和裕▼庶務係長(市民文化会館管理係長) 鈴木満▼主任(福祉事務所主任) 千釜由紀子▼主事(企業局管理課主事) 高橋拓▼主事(若美総合支所市民福祉班主事) 角崎倫子

【船川保育園】

▼主任(協本保育園主任) 佐々木佳菜子▼技能技師(船越保育園技能技師) 山内久子▼技能技師(五里合保育園技能技師) 夏井満志子

【船越保育園】

▼主査(船川保育園主査) 安藤由美子▼保育士(採用) 竹村静香▼技能技師(協本保育園技能技師) 加藤美枝子

【協本保育園】

▼園長(若美幼稚園) 三浦幸子▼主査(船越保育園主査) 鈴木木聖子▼保育士(若美南保育園保育士) 菅原恵子▼技能技師(五里合保育園技能技師) 古仲まつ子

【玉ノ池保育園】

▼主査(協本保育園主査) 加藤千佳子

【若美幼稚園】

▼園長(若美幼稚園幼稚園教頭) 大淵玲子▼幼稚園教頭(船越保育園主査) 宮腰真澄▼主査(玉ノ池保育園主査) 大淵薫

【福祉事務所】

▼兼地域包括支援センター所長(福祉事務所) 佐藤誠一▼副所長(福祉事務所) 山壽昭▼所長補佐兼管理係長(農業委員会事務局局長補佐) 五十嵐強▼解く福祉高齢者係長(福祉事務所所長補佐兼福祉高齢者係長) 佐藤庄二▼高齢者福祉係長(福祉事務所介護保険係長) 吉田悟▼障害者福祉係長(福祉事務所主査) 鈴木昭博▼主査(商工港湾課主任) 米谷睦子▼主任(男鹿みなと市民病院総務課主任) 船木正人▼主任(管財課主任) 武藤力守▼主任(スポーツ振興課主任) 佐藤誠▼主事(總務課主事) 越後美樹

【地域包括支援センター】

▼所長補佐(在宅介護支援センター) 所長補佐兼 宮崎幾子▼主査(在宅介護支援センター) 佐藤延明▼主任(在宅介護支援センター主任) 一ノ関満寿美▼保健師(在宅介護支援センター) 植村宏子

産業建設部

【農林水産課】

▼課長補佐(農林水産課農業振興係長) 安藤庄光▼農業振興係長(農林水産課主査) 武田誠▼主査(スポーツ振興課主任) 前田悦子▼主任(建設課主任) 斉藤清彦▼主事(国体事務局主事) 三浦雅仁▼主事補(建設課主事補) 佐藤浩也▼主事補(都市下水道課主事補) 佐藤陽一

【觀光商工課】

▼課長(觀光課長) 菅原正幸▼主幹(国体事務局主幹兼競技式典係長) 大坂谷栄樹▼課長補佐(都市下水道課課長補佐兼施設維持係長) 鎌田富義▼課長補佐兼觀光係長(觀光課課長補佐兼觀光係長) 目黒キミ工▼課長補佐兼商工労政係長(福祉事務所所長補佐兼庶務係長) 松橋光成▼港湾振興係長(商工港湾課主査) 田村力▼主査(都市下水道課主査) 原田徹▼主任(觀光課主任) 清水幸子▼主任(国体事務局主任) 山本忠明▼主任(管財課主任) 千葉聡▼主任(觀光課主任) 谷鉄也▼主任(觀光課主任) 畠山裕幸▼主任(商工港湾課主任) 吉田健護▼主事(觀光課主事) 大友洋文

【企業対策室】

▼室長(總務課主幹) 笹渕純▼主任(商工港湾課主任) 原田洋平

【建設課】

▼解く工事係長(建設課課長補佐兼工事係長) 渡部仁史▼解く維持係長(建設課課長補佐兼維持係長) 千田俊彦▼解く管理係長(建設課課長補佐兼管理係長) 佐藤京子▼課長補佐(管財課管財係長) 佐藤正基▼課長補佐兼都市計画係長(建設課建築營繕係長) 藤原誠▼管理係長(企業局ガス工務課製造供給係長) 古仲鋼一▼工事係長(觀光課施設係長) 菅原信一▼主査(建設課主任) 三浦昇▼主任(管財課主任) 佐藤秀樹▼主任(都市下水道課主任) 貝塚直樹▼技師(採用) 杉本琢磨▼主事補(稅務課主事補) 吉田新

【下水道課】

▼課長(都市下水道課長) 浅野光男▼主幹(都市下水道課主幹) 伊藤惇夫▼主幹(都市下水道課主幹兼管理係長) 小坂重弘▼課長補佐兼管理係長(稅務課課長補佐兼管理係長) 佐藤修吾▼課長補佐(都市下水道課課長補佐) 兼都市整備係長 秋山信悦▼課長補佐(都市下水道課下水道係長) 三浦秋広▼下水道係長(都市下水道課主査) 鎌田重美▼主査(農林水産課主査) 濱野勇幸▼主査(環境防災課主査) 佐藤一明▼主任(都市下水道課主任) 佐藤樹▼主任(都市下水道課主任) 沼田留美子▼主任(都市下水道課主任) 三浦一弥▼主任

【都市下水道課主任】 畠山靖隆
【若美総合支所】

【市民福祉班】

▼主席主査（若美総合支所市民福祉班副班長）板橋金広▼主席主査（市民課窓口サービス係長）木元美千代

【環境建設班】

▼班長（若美総合体育館館長補佐・国体事務局併任）吉田重男

【会計課】

▼課長補佐（監査委員事務局監査係長）石川静子▼主査（財政課主任）佐藤順子▼主事補（企画政策課主事補）黒川さやか

【議会事務局】

▼局長補佐兼議事調査係長（議会事務局議事調査係長）木元義博

【選挙管理委員会事務局】

▼事務局長（男鹿みなと市民病院総務課長）児玉守美

【監査委員事務局】

▼主任（総務課主任）天野品子

【農業委員会事務局】

▼事務局長（管財課長）北島豊▼局長補佐（若美総合支所環境建設班班長）戸祭洋一

【教育委員会】

▼課長（採用・払戸中学校校長）浅井繁樹▼主幹（指導主事）兼指導係長（採用・県中央教育事務所指導主事）吉田雅美▼主幹（環境防災課主幹）加藤公洋▼

【学校教育課】

▼指導主事（採用・秋大付属小学校教諭）加賀谷正人▼指導主事（採用・男鹿北中学校教諭）加藤牧子▼課長補佐兼学事係長（学校教育課学事係長）柴田和彦▼庶務係長（市民課主査）畠山早苗▼主査（子育て支援課主任）古山知子▼主査（税務課主任）濱野真津子▼主任（教育総務課主任）岩谷里美▼主任（教育総務課主任）小山田直樹

【若美学校給食センター】

▼技能技師（船越小学校技能技師）吉田聖子

【生涯学習課】

▼主事補（市民課主事補）初山佳代

【スポーツ振興課】

▼解く国体事務局併任（スポーツ振興課長・国体事務局併任）高桑和雄▼主幹（若美総合体育館館長・国体事務局併任）笹川貞俊▼課長補佐兼施設管理係長（清掃センター所長補佐）笹川光彦▼課長補佐（国体事務局局長補佐兼総務企画係長）加藤秋男▼スポーツ振興係長（保健福祉センター管理係長）小野崎正信▼主任（若美総合体育館主任）三村広光▼主任（市民課主任）渋谷寿子▼主任（税務課主任）佐藤平

【図書館】

▼主査（子育て支援課主査）伊藤睦子

【文化会館】

▼管理係長（スポーツ振興課施設管理係長）石川幸夫

【船越小学校】

▼技能主事（五里合中学校技能主事）夏井金弥▼技能技師（北部共同調理場技能技師）菅原京子

【男鹿南中学校】

▼技能技師（東部共同調理場技能技師）古仲和枝

【男鹿東中学校】

▼技能主事（払戸中学校技能主事）菅原勝▼技能技師（若美学校給食センター技能技師）勝又みよ

【男鹿北中学校】

▼技能技師（男鹿南中学校技能技師）加藤佐由子

【湯西中学校】

▼技能主事（五里合中学校技能主事）嶋宮満

【診療部】

▼診療部長（採用）菅原陽一▼内科科長（診療部内科医長）秋元正年▼薬局長（診療部副薬局長）山本照子▼主事技師（診療部主任技師）佐藤郁郎▼主任技師（診療部技師）佐藤繁善

【看護部】

▼副看護師長（看護部主任看護師）秋山貞子▼副看護師長（看護部主任看護師）小島みどり▼副看護師長（看護部主任看護師）薄田節子▼看護師（採用）鈴木優子

▼課主査 鈴木光之

【事務局】

▼事務局長（財政課長）武田英昭▼局長補佐兼総務医事係長（男鹿みなと市民病院総務課庶務係長兼医療相談係長）佐藤守▼局長補佐兼経理係長（男鹿みなと市民病院総務課経理係長）菅原長▼主任（男鹿みなと市民病院総務課主任）高桑淳▼主任（男鹿みなと市民病院医事課主任）渡部健▼主事（農林水産課主事）三浦紘輝▼主事補（男鹿みなと市民病院医事課主事補）佐藤真

【医師確保推進室】

▼主査（男鹿みなと市民病院医師確保推進室主査）太田穠

【企業局】

▼解く営業係長（管理課課長補佐兼営業係長）下間豊▼営業係長（管理課主査）佐藤孝悦▼主査（市民課主査）目黒市秋▼主査（ガス工務課主査）目黒一人▼主任（総務課主任）後藤和美

【水道工務課】

▼技師補（建設課技師補）佐々木俊

【ガス工務課】

▼主幹兼ガス製造所長（ガス工務課課長補佐）小玉章▼課長補佐（水道工務課課長補佐）古仲信春▼製造供給係長（ガス工務

【退職】

▼齊藤憲雄（国体事務局長）▼東海林誠（男鹿みなと市民病院事務局長）▼柴田彰（学校教育課長）▼佐藤康利（市民課長）▼清水博己（環境防災課長）▼小坂幸明（保健福祉センター所長）▼飯沢吉三（商工港湾課長）▼伊藤利信（農業委員会事務局長）▼高桑博幸（学校教育課主幹）▼船木孝行（税務課主幹）▼加藤興二（脇本出張所長）▼吉田昌二（福祉事務所副所長）▼夏井嘉則（学校教育課主幹）▼佐藤克麿（学校教育課課長補佐）▼三浦猛（スポーツ振興課長補佐）▼夏井みつ子（脇本保育園長）▼大野栄子（五里合保育園長）▼船木鈴子（税務課資産税係長）▼高橋誠（スポーツ振興課主査）▼佐藤信子（福祉事務所主査）▼安田玲子（学校教育課主査）▼今井英子（北陽小学校技能主事）▼千田均（男鹿みなと市民病院薬局長）▼吉田栄喜子（男鹿みなと市民病院看護師長）▼鈴木智都（男鹿みなと市民病院看護師）▼須田基靖（男鹿みなと市民病院看護師）

※班長（課長補佐級）、主席主査（係長級）

ガスで安全・安心生活!

～最新のガスコンロはここまで進化しています～

私たちが毎日使用しているガステーブル。より安全・快適にご使用いただくため、さまざまな機能が搭載されています。

安全! 調理油過熱防止装置の全口設置

センサーが鍋底の温度を検知し、約250℃になると自動的に消火して油の発火を防ぎます。



安全! 立ち消え安全装置

煮こぼれや吹きこぼれ、強風などで火が消えたとき、自動的にガスを止めます。



安全! コンロ・グリル 消し忘れ消火機能

消し忘れても、点火後一定時間が経過した時点で自動消火します。



便利! 早切れ防止装置

炒め物などの場合、鍋底が約250℃になっても消火せずに火力調節をします。



※これらは、今年の4月1日以降に製造されるガスコンロすべてに搭載されます。

また、ガスコンロ製造に関する法制化により、10月1日以降、調理油過熱防止装置が設置されていないものは、販売が禁止されます。

ガス・水道再使用と中止の
申し込みについて

ガス・水道の再使用ならびに中止の申し込みは、窓口や電話でも受け付けていますが、4月は特に混み合いますのでお早めにお申し込みください（5日程度前）。

【申し込み】

再使用または中止する施設の住所、申込者の氏名・連絡先、日時、ガス・水道の別、再使用・中止の別についてお知らせください。

※日時については、申し込み件数が多い場合、担当係との打ち合わせにより決定します。

【ガスの再使用について】

設備状況を点検し、安全使用のための説明を行いますので、お客様の立ち会いが必要となります。その際、印鑑をお持ちください。

【水道の再使用について】

あらかじめ不凍栓や蛇口の閉止状況を確認しておきましょう。

▼問い合わせ/男鹿市企業局

○ガス機器ならびにガス・水道に関する問い合わせ

管理課営業係 ☎46-4104

○ガス・水道の再使用・中止の申し込み

管理課業務係 ☎46-4103

くらしの情報

市役所本庁 ☎23-21111
若美総合支所 ☎46-21111

お知らせ

後期高齢者医療制度が始まりました

■新しい保険者証を送付しました
新しい保険者証を3月下旬に送付しました。4月1日からは、新しい保険証を医療機関窓口にお持ちになって受診してください。

現在お持ちの国民健康保険証、老人医療受給者証については、4月1日以降使用できませんので、市へ返還してください。国民健康保険証以外の保険証については、各保険者の指示に従って処理してください。

■65歳～74歳の老人保健医療受給対象者の方へ

現在65歳～74歳の老人保健医療受給対象者の方（障害認定を受けている方）も後期高齢者医療制度に加入して被保険者となりますが、あらかじめ市町村に対し、障害認定の申請を撤回する申し出を行った場合には、

後期高齢者医療制度の被保険者とならず、引き続き国保や社会保険などで医療を受けることができます。

この場合、勤め先を経由して被用者保険の保険者（社会保険事務所・健保組合、共済組合など）に対し、障害認定の申請を撤回する申し出を行った旨を届け出てください。

また、一度、後期高齢者医療制度の被保険者になっても、申請により取り消しを申し出ることができます。対象となる方へ「平成20年3月4日事務連絡」で、障害認定の申請を撤回する申出書を送付していますが、これは老人保健法における障害認定を撤回するものであり、身体障害者手帳・福祉医療受給者証の撤回申出書ではありません。

▼問い合わせ／市民生活課医療係

税 固定資産課税台帳の縦覧について

平成20年度固定資産課税台帳に価格などを登録しました。対象となる方は、次の通り縦覧できます。

【期間】4月1日（火）～6月2日（月）の8時30分～17時
※土日、祝日を除く。

【縦覧場所】 税務課
若美総合支所総務班

【縦覧できる方】平成20年度固定資産税が賦課される方
※土地や家屋を所有していても、免

税点未滿で課税されていない方や非課税の方は縦覧できません。申請時に確認します。

【持ち物】本人を確認できるもの（運転免許証、健康保険証、前年度固定資産税納税通知書など）
※代理人が縦覧する場合、納税者本人が自署・押印した委任状が必要。

【縦覧できる項目】
・土地／所在、地番、地目、地籍、固定資産に係る価格
・家屋／所在、家屋番号、種類、構造、床面積、固定資産税に係る価格

※本人所有以外の土地や建物も縦覧できますが、所有者名、課税標準額、税額についてはできません。
▼問い合わせ／税務課資産係

税 課税地積を登記地積に変更します

土地の固定資産税は、登記簿記載の地積（登記地積）による課税が原則となっていますが、旧男鹿市では地籍調査後に地積が増えた場合でも、未調査地区との税負担の均衡を考慮し、例外的な取り扱いとして調査前の地積で課税してきました。

の増加に伴う影響が生じる見込みです（地籍調査終了後に所有権移転されている方などは、すでに反映されているものもあります）。

しかし、地籍調査も相当程度進んだことに伴い、税負担の公平性などを総合的に考慮し、平成20年度から原則どおり地籍調査終了後の登記地積による課税を行うこととしました。

4月1日から開始する縦覧で固定資産課税台帳に登録された価格などの確認をするともに、固定資産税の課税明細書、そのほか地籍調査当時の書面を再度ご確認いただき、登記地積による平成20年度以降の課税について、ご理解をお願いします。

▼問い合わせ／税務課資産係

福祉

介護用品購入券を交付します

市では、重度の要介護者を在宅で介護する家族などに対して、経済的な負担の軽減を図り、要介護者の在宅生活の継続を支援するために介護用品購入券を交付します。

【内容】申請月日の基準に依りて、一月あたり60000円分の介護用品購入券を交付

【対象者】要介護4または5の方と同居し、現に介護している介護者で、前年度市民税が非課税世帯に属している人

※取扱事業者登録の業者において介護用品（大人用紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプー）の購入時に使

※介護慰労金受給世帯は非該当。

【申請書】福祉事務所、若美総合支所、各出張所に準備しています。申請の際、印鑑が必要です。

▼問い合わせ／福祉事務所高齢者福祉係

福祉

高齢者・障害者住宅整備資金の貸し付けを行います

■高齢者住宅整備資金
【対象者】市内に居住する60歳以上の高齢者と同居する親族
【貸付金額】1世帯100万円

■障害者住宅整備資金
【対象者】市内に居住する身体障害者手帳1〜4級所持者、養育手帳（A）の該当者、または特に認められた障害者と同居する親族
【貸付金額】1世帯150万円

【条件】それぞれ高齢者・障害者の居室1室の増改築、またはトイレ・浴室の改造などを必要とし、自力では整備困難であること

※いずれも、年利3割または資金運用部資金の貸出利率のいずれか低い方の利率を適用。据置期間は2年以内（1年以内は無利子）で、償還方法は元利均等半年賦据置期間経過後8年以内。
【貸付時期】7月以降
【申込期限】4月30日（水）

▼問い合わせ／福祉事務所管理係

国民健康保険

4月から制度の一部が改正されます

- 自己負担割合などが変更されます
 - ・3歳未満 2割 → 義務教育前 2割（6歳に達する日以降の最初の3月31日まで）
 - ・70～74歳（現役並みの所得者（3割）以外）1割 → 2割（平成20年4月～21年3月までの1年間は、1割に据え置かれます。）

■退職者医療制度の対象年齢が変わります
75歳未満→65歳未満
会社などを退職して国保に加入し、被用者年金（厚生年金など）を受ける75歳未満の方とその被扶養者は退職者医療制度で医療を受けますが、4月からその対象年齢が65歳未満になります。65歳になると、一般の国保加入者となります。

■高額医療・高額介護合算制度がはじまります
世帯内で国保、介護保険の両保険から給付を受けることによって、自己負担が高額になったときは、国保・介護を通じた自己負担限度額（年額）が適用されることとなります。

▶問い合わせ／市民生活課医療保険係

**重度の障害をお持ちの方に
タクシー利用料を助成しています**

対象者：身体障害者手帳1級または2級所持者
内容：通院に利用できるタクシー利用券を一月あたり2枚交付します。乗車1回につき1枚使用でき、小型初乗り運賃分が割引になります。
申請書：福祉事務所、若美総合支所、各出張所に準備しています。

▶問い合わせ／福祉事務所障害者福祉係

■タクシー券が利用できる事業所

事業所名	電話番号	回転	車いす	ヘルパー	民間救急
OK観光タクシー	24-2111(船川港) 35-4333(船越)	◎	◎	◎	◎
船川タクシー	23-2211(船川港)	◎			
戸賀観光タクシー	37-2001(戸賀)			◎	
山東タクシー	33-2141(北浦) 33-3141				
げんきタクシー	35-4192(船越)	◎	◎	◎	◎
三十五番タクシー	35-2135(船越) 46-3435(角間崎)				
みさき観光タクシー	35-4141(船越)				

回 転：座席が回転し、乗降しやすい車両がある
車 い す：車いすのまま乗降できる車両がある
ヘルパー：ヘルパーの資格を持つ運転手などがある
民間救急：男鹿地区消防本部に認定された患者等搬送事業所
※詳しくは、各事業所にお問い合わせください。

募集

市営住宅の入居者を募集します

【募集・申込期間】4月2日(水)～14日(月) ※土日を除く。

【募集戸数】

内子団地/2戸(特定公共賃貸住宅) ※通常の公営住宅とは入居条件などが異なります。

【規格】木造2階建て3LDK

【家賃】4万9000円

【駐車料金】2500円

【敷金】家賃の3カ月分

【入居条件】

①現に住宅に困っていること(持家がある方は対象外)

②平成19年中の収入が基準年収の範

囲内であること(19年・20年の中途で就職・退職などをした場合、現在の収入)

③現在、同居または同居しようとする親族(婚約者含む)がいること

【申し込み】建設課、若美総合支所環境建設班にある申込用紙(4月2日から配布)を、建設課に提出してください。期限内に書類がすべて正確にそろっていないと、無効となりますのでご注意ください。

※基準年収の目安や提出書類など、詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ/建設課管理係

お知らせ

工場などの新(増)設を支援します

市では「商工業振興促進条例」により市内に工場など(工場、研究施設、特認施設)を新設または増設する方に、奨励措置を行っています。

【対象】次の要件をすべて満たす事業所

- ①平成21年3月31日までに市内に工場などを新設または増設したもの
- ②新たに雇用した常勤の従業員のうち、市内に住所を有する方が5人以上であること(年間通して、月平均5人以上であれば対象)
- ③投下固定資産総額が、2300万円

円を超えるもの

【奨励措置の内容】

- ・雇用奨励金/常勤の従業員1人につき年額10万円を交付(3年間3000万円が限度)
- ・施設整備助成金/固定資産税納付額の範囲内で市長が定める額(操業開始翌年度から3年間)

【申請手続き】工事に着手する前に、事業計画書を添えて奨励措置適用の指定申請書を提出してください。

▼問い合わせ/観光商工課企業対策室

お知らせ

退職者の雇用に奨励金を交付します

4月1日から6月30日までの間に、60歳未満の市内に居住する非自発的離職者を常用雇用した事業主に、再就職緊急支援奨励金を交付します。

【対象】次の要件をすべて満たす事業主

- ・市内に事業所を有している。
- ・雇用保険に加入している。
- ・対象となる労働者を雇用する6カ月前から申請した日の間に、事業主の都合による解雇者がいない。
- ・労働基準法などの労働関係法例に

従って、雇用契約を結んでいる。

【申請手続き】雇入れの日から起算して3カ月を経過した後、1カ月以内に、観光商工課にある所定の申請書および請求書に「雇用保険資格取得等確認通知書の写し」と「出勤名簿(タイムカード)、賃金台帳、労働者名簿の写しなど」を添えて提出してください。

※期間を過ぎると申請できませんので、お早めに相談ください。

▼問い合わせ/観光商工課商工労政係

お知らせ

改修等事業の補助申請を受け付けます

地区公民館施設

市内の地区町内会などが管理する公民館、集会所などの改修工事や解体工事に伴う経費(1事業50万円が限度)に、世帯数の補助率を乗じた金額を補助金として交付します。

【申請期間】4月1日(火)～5月9日(金)

※土日、祝日を除く。

【提出書類】補助金交付申請書、事業見積書、事業計画書、図面、写真 ※申請書は生涯学習課、各公民館に備え付けています。

▼問い合わせ/生涯学習課
46-4110

■補助率表

世帯数	補助率(%)
50以下	57.50
51~100	55.00
101~200	52.50
201~300	50.00
301~400	47.50
401~	45.00

お知らせ

平成20年4月から
健診の制度が新しくなります

生活習慣の変化などにより、近年、糖尿病などの生活習慣病の方が増加しており、それが原因となる死亡は全体の約3分の1にものぼると推計されています。

このため、健診の制度が新しくなり、生活習慣病予防のための健診・保健指導が実施されることになりました。

健診などを積極的に利用して健康チェックを行い、バランスの取れた食生活や自分に合った適度な運動習慣などを身につけましょう。

【特定健診とは？】
生活習慣病を減少させるため、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に該当する方の早期発見を目的とした健診です。

【特定保健指導とは？】
特定健診の結果から、生活習慣病発症の危険度が高く、生活習慣の改善による予防効果が多く期待できる方に対して、生活習慣を見直すサポートをします。

結果のレベルに応じて、動機づけ支援や積極的支援などを行います。

国の医療制度改革により、これまで実施してきた基本健診が廃止され、新しく、国民健康保険や健康保険組合などの医療保険者に対し、40歳以上の被保険者を対象に、内臓脂肪型肥満に着目した「特定健診・特定保健指導」の実施が義務付けられました。

これにより、市は国民健康保険の被保険者の立場で、国保の被保険者の方々を対象に特定健診などを実施することになります。国保以外の医療保険の方々でも、医療保険者が発行する受診券があれば、一緒に健診を受けることができます。

また、65歳以上の介護保険第1号被保険者の方々については、生活機能評価検査を特定健診と同時に実施します。

がん検診などは、これまで同様、医療保険に関係なく受診できます。

なお、75歳以上の後期高齢者の方々については、高血圧症や高脂血症・糖尿病などすでに医師の治療を受けて服薬している場合は、特定健診の対象とはなりません。

▼問い合わせ／
市民生活課医療係

年金

「ねんきん特別便」が届いた方へ

■ 加入記録を十分にご確認ください
お勤め先などの欄に記載もれがないか、また資格取得年月日・資格喪失年月日の誤りがないかなどを十分にご確認ください。

■ 確認後は、必ずご回答ください
訂正がある場合はもちろん、訂正がない場合も必ずご回答ください。

【訂正がない場合】

同封の「年金加入記録照会票」から「確認はがき」を切り取って、「訂正がない」を○で囲み、提出年月日、氏名を記入の上、返送してください。
【訂正がある場合】
同封の「年金加入記録照会票」に

必要事項を記入し「確認はがき」を切り取らずに、「訂正がある」を○で囲み、次の手続きを行ってください。

・年金受給者の方／「年金加入記録照会票」に年金証書を添えて、お近くの社会保険事務所まで手続きをしてください。来所できない場合は「ねんきん特別便専用ダイヤル（☎0570-058-555）」へご連絡ください。

・現役加入者の方／「年金加入記録照会票」を同封の返信用封筒で返送してください。

▼問い合わせ／秋田社会保険事務局
☎018-883-1670

お知らせ

男鹿半島線の事前通行規制を行います

4月から、県道男鹿半島線の加茂青砂〜門前の約7km区間において、降雨量が時間30mm以上、連続100mm以上に達した場合、土砂崩れの恐れがあるため「全面通行止め」になります。

重大な事故を未然に防ぐための措置であり、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

▼問い合わせ／秋田地域振興局企画道路課道路環境班
☎018-860-3472



募集 交通指導員を募集します

交通事故防止街頭活動やイベントなどで交通指導を行う「男鹿市交通指導員」を募集します。交通事故のないまちを目指し、活動してみませんか。

【応募資格】

- 次の要件を満たす方
- ①市内に住所を有する方（男女不問）
- ②身体強健で交通に関する知識に精通する方

③月におおむね5回以上活動できる方

【主な活動】

- ①地域における街頭活動
- ②市内におけるイベントなどでの交通指導

【待遇】

- ①年報酬・活動旅費を支給
 - ②活動に必要な被服などを貸与
- ▼問い合わせ／環境防災課生活安全係

お知らせ 資源回収団体に奨励金を交付します

ごみの減量、ごみ処理費の軽減および資源の有効利用を図るとともに、生活環境の保全と清掃意識を高めることを目的として、資源回収を行う団体へ奨励金を交付します。

【補助対象】

- ・各種市民団体（老人クラブ、子ども会、町内会、婦人会）
- ・年2回以上実施
- ・対象品目

- ①空きビン類（一升ビン、ビールビンなど）
- ②金属類（空き缶など）
- ③古紙類（新聞紙、雑誌、広告紙、ダンボールなど）

【奨励金の内訳】

- ・年額5000円
- ・1回の売り上げの2割（10円未満切り捨て）

※ごみの新分別が開始され、家庭での資源ごみの分別項目が増えたことや、実施する団体が減少していることに伴い、今年度から奨励金の交付額が変更となりました。

【実施期間】平成20年4月1日〜平成21年3月31日

※必ず事前に申し込み（団体登録）をしてください。

▼問い合わせ／

環境防災課環境美化係
若美総合支所環境建設班

お知らせ 生ごみ減量化のために 生ごみ処理機(器)、EMバケツの購入に補助します

一般家庭から排出される一般廃棄物の自己処理を推進し、ごみの減量化を図るため、生ごみ処理機(器)およびEMバケツの購入経費の一部を補助します。

【補助対象】

- ①市内に居住している
- ②市内の販売店から購入した処理機(器)、EMバケツ
- ③市内に処理機(器)、EMバケツを設置できる方
- ④平成20年4月以降に購入した処理機(器)、EMバケツ

【補助金の額】生ごみ処理機(器)、EMバケツ1基につき、購入費の2分の1。

※コンポスト化容器は5000円、電気式生ごみ処理機は2万5000円、EMバケツは10000円が上限。

【実施期間】平成20年4月1日〜平成21年3月31日

【補助予定数】コンポスト化容器15基、電気式生ごみ処理機7基、EMバケツ50基

▼問い合わせ／環境防災課環境美化係

お知らせ 合併処理浄化槽の設置に補助します

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るため、専用住宅などに合併処理浄化槽を設置する場合、費用の一部を補助します。

【補助対象予定基数】5人槽7基、7人槽16基、10人槽1基

【補助金の限度額】

5人槽35万2000円、7人槽44万1000円、10人槽58万8000円

【対象地域】

- ・男鹿中、椿、戸賀、北浦、福野、申川、八ツ面、玉ノ池、美野、柳原、石田川原、五明光の全域
- ・下水道・農業集落排水・漁業集落

排水事業の認可区域外の地区

※このほかにも状況によって、該当する箇所がありますので、設置予定の方はお問い合わせください。

【申し込み】4月15日（火）までに環境防災課、若美地区の方は若美総合支所へお申し込みください。

※申し込みが予定基数を上回った場合抽選とし、達しない場合は締め切り以降順次申し込みを受け付けます。

▼問い合わせ／

環境防災課環境美化係
若美総合支所環境建設班

■公職選挙法第28条の2による閲覧（登録の確認および政治活動）なし

■公職選挙法第28条の3による閲覧（政治または選挙に関する調査研究）

閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的の概要	閲覧に係る選挙人の範囲
(株)日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木 稲博 東京都中央区日本橋本町2-7-1	平成19年 1月20日	学術研究「政治に関する世論調査」	福米沢投票区から男女12人
朝日新聞秋田総局長 坂野 康郎 秋田市山王2-1-46	平成19年 2月14日	政治意識全般、選挙時の投票行動などに関する世論調査、意識調査	中石投票区から男女10人
NHK秋田放送局放送部長 村益 健太 秋田市山王1-1-2	平成19年 5月15日	第21回参議院議員通常選挙に関する意識調査	増川投票区、真山投票区、安全寺投票区から男女30人
読売新聞東京本社 世論調査部長 玉井 忠幸 東京都千代田区大手町1-7-1	平成19年 9月6日	政治・選挙に関する世論調査	船川投票区、船越第2投票区から男女85人

お知らせします

選挙人名簿抄本
閲覧状況

選挙管理委員会では、公職選挙法第28条の2などの規定に基づき、選挙人名簿抄本の閲覧を行っています。抄本の閲覧申し出ができるのは、特定の者が選挙人名簿に登録された者であるかどうかの確認、公職の候

補者などの政治活動、政治または選挙に関する調査研究だけとなり、抄本のコピーなどはできません。また、閲覧には免許証などによる本人確認を行い、選挙人本人または同居している者についての確認を除き、申出者の氏名、利用目的の概要などの公表が義務付けられています。平成19年3月（平成18年11月1日以降）までの閲覧は4件でした。

▼問い合わせ／
選挙管理委員会事務局

飼い主の皆さんへ

犬の登録は生涯1回

予防注射は毎年1回

犬の登録と狂犬病予防注射を実施します。

持ち物／愛犬手帳（新規登録の方は当日交付）

注射料金／3,070円（注射済票交付手数料550円含む）

登録手数料／3,000円

※期間中に受けることができない方は、動物病院で受け「注射済票」をもらい、愛犬手帳と一緒に環境防災課へ届け出てください。

※飼い犬が死亡したり、所在地や所有地に変更があったりした場合は、愛犬手帳と鑑札をお持ちになって、届け出てください。

実施日	会場	時間
4 / 14(月)	比詰公民館前	9:30~10:00
	羽立中央公民館前	10:15~11:10
	小深見地区創明館前	9:30~10:20
	渡部歴史学習資料館前	10:35~11:25
	潟端地区集会施設前	11:40~11:55
4 / 15(火)	男鹿市役所前	9:30~11:00
	鶴木小学校前	9:30~9:55
	鶴木文化交流館前	10:10~10:35
	角間崎文化振興館前	10:50~11:35
4 / 16(水)	福川生活総合センター前	11:50~12:10
	平沢十王堂前	9:00~9:20
	増川公民館前	9:30~9:55
	女川漁民研修センター前	10:10~10:40
	椿漁民研修センター前	11:00~11:20
	野石町内会館前	9:30~10:05
	土花朋友館前	10:20~10:35
4 / 17(木)	福米沢地区センター前	10:50~11:25
	本内生活総合センター前	11:40~12:00
	加茂バス停前	9:30~9:40
	戸賀出張所前	10:00~10:20
	入道崎名勝館（旅館）前	10:45~11:10
	西黒沢公民館前	11:30~11:50
	玉ノ池児童館前	9:30~10:05
	釜谷地地区集会施設前	10:20~10:50
	宮沢地区コミュニティセンター前	11:05~11:45

実施日	会場	時間
4 / 18(金)	北浦出張所前	9:30~10:30
	真山公民館前	10:50~11:10
	安全寺公民館前	11:20~11:40
	五明光児童館前	9:30~10:00
	八ツ面神社前	10:15~10:30
4 / 19(土)	申川町内会館前	10:45~11:00
	福野町内会館前	11:15~11:30
	船越出張所前	9:00~11:00
4 / 21(月)	若美コミュニティセンター車庫前	9:30~11:30
	滝川公民館前	9:30~9:50
	男鹿中出張所前	10:10~10:30
	牧野入口バス停前	10:45~11:10
4 / 22(火)	三ツ森公民館前	11:30~11:45
	脇本出張所前	9:30~10:00
	樽沢生活総合センター前	10:15~10:45
4 / 23(水)	百川八幡神社前	11:00~11:20
	鮎川公民館前	9:30~9:50
	箱井公民館前	10:05~10:25
	琴川公民館前	10:40~11:00
4 / 24(木)	谷地戸嶋商店前	9:30~9:50
	高屋公民館前	10:00~10:20
	中石公民館前	10:30~11:00

※どの会場でも受けても構いません。都合のよい会場を受けてください。
※昨年と時間が変更になった会場がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ／環境防災課 環境美化係
若美総合支所 環境建設班

学びのひろば

各公民館主催の行事や教育委員会からの情報などをお知らせします。

樹脂粘土教室 生徒募集

船川港公民館 ☎23-2552

樹脂粘土で花などを作ります。

日時／毎月第1、第3火曜日
10時～15時

会場／船川港公民館

参加費／1000円（ほかに
道具・材料費など実費）

申込期限／4月25日（金）

全県クロスカントリー大会

スポーツ振興課 ☎23-3040

日時／4月20日（日）

9時45分～開会式

会場／寒風山特設コース
種目／

【1000歳】

小学校5～6年男女

【3000歳】

中学校男女、高校男女、一般

男女、一般男子40歳以上
【9000歳】

高校男子、一般男子

参加資格／平成20年度秋田陸上競技協会登録会員（中・高体連登記者含む）

※小学生は、この資格は不要

申込期限／4月10日（木）

第50回

若美親善駅伝大会

若美総合体育館 ☎46-3113

日時／4月29日（火）

8時30分スタート

種目／一般の部、中学校の部
参加資格／男鹿市に在住、または勤務している健康な方。

中学校・町内会単位が原則。コース／県道弘戸箱井線等特設コース

申込期限／4月18日（金）

サンワークスポーツ教室

サンワーク男鹿 ☎24-2511

日時／4月9日（水）、16日（水）、23日（水）

10時～12時

内容／ストレッチ体操、ニュースポーツの紹介など

対象者／楽しく体を動かしたい方などなたでも

参加料／無料

健康体操（ストレッチなど）

日時／4月4日（金）、11日（金）、18日（金）

10時～12時

■サンワーク男鹿トレーニングセンターからのお知らせ

トレーニング機器の使用

法などトレーナーによる専門的な指導を行っています。火曜日（金曜日）の9時～15時の間、トレーナーがいますので、お気軽にお申し出てください。

日本語教室開講

中央公民館 ☎23-2251

日本語をマスターし、日本の生活を楽しみましょう。一般の方の学習参観もできます。

対象／男鹿市に外国人登録をしている方

日時／5月10日（土）～平成21年3月14日（土）までの土曜日全28回。10時～12時

会場／協本公民館

内容／日本語の会話と生活

申込期限／4月18日（金）

定期救命講習会

男鹿地区消防本部 ☎23-3139

日時／4月20日（日）9時～12時

会場／男鹿地区消防本部

内容／心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の取り扱いなど

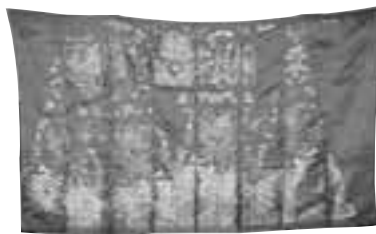
受講料／無料

申込期限／4月19日（土）

「蝦夷錦九条袷」市の文化財に指定しました

市教育委員会は、3月24日付けで清松寺（船越）と大龍寺（船川港）の「蝦夷錦九条袷」を市指定文化財に認定しました。

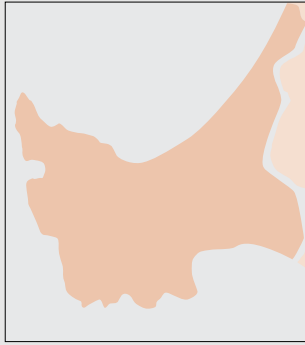
蝦夷錦とは、蝦夷地（北海道）を経由して伝わった中国清時代の官服や中国産絹織物のことで、北海道・東北を中心に80点ほどが現存しています。県内では10点が確認されており、袷・陣旗・陣羽織などとして利用されました。



清松寺のものは箱書きに、嘉永6年（1853）、九州の島津斉彬の父、斉興の菩提を弔うために永平寺へ寄進されたものの1つであることが記されています。また、清松寺へは明治14年の開創の儀にあたり、永平寺から付与されたものであるとされています。



大龍寺のものは寺伝によると、安東愛季からの寄進とされ、通称「お花畑の袷」と呼ばれています。



ふるさと地名散歩

地名の由来を訪ねて

【男鹿が(1)】

『ふるさと地名散歩』もいよいよ終わりが近くなりました。最後に私たちの市の名称「男鹿」について3回にわたって述べてみたいと思います。

まず戦前、北浦の鹿山小学校に奉職された曲田慶吉は『日本書紀』齋明天皇4年4月の記事に出てくる蝦夷の代表の名「恩荷^{おんが}」が発祥であり、胆鹿島^{いか}という蝦夷地名を経て「小鹿」「小鹿島」「雄鹿」あるいは「別れの島」「隔ての島」中には「島郡」「志萬」と漸次発達変化し、年月を経て今日の男鹿という文字を当てはめて呼ぶことになったと推察しています。

また、民俗学の大家である柳田国男は、男鹿は海に突き出た土地であり、陸地を意味する岡(ヲカ)が元で、海上にいる者が最も早く目に入った陸を表すものとし、宮城県^{おじか}の牡鹿半島、福岡県^{おんが}の遠賀も同じ地形であり、同じ意味であると言っています。



▲半島島かん図(戦前)

男鹿市総合型地域スポーツクラブ

愛称を募集します!!

「男鹿市総合型地域スポーツクラブ」の、親しみやすい愛称を募集します。

【対象】男鹿市民の方ならどなたでも。

【応募方法】はがきまたは封書で

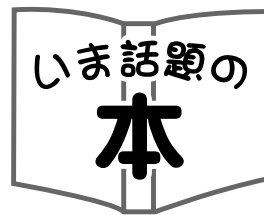
〒010-0502 船川港比語字大沢田地内
男鹿市総合体育館までお送りください。

【締め切り】4月14日(月)

各スポーツ教室 開催日

- ・サッカー／第3土曜日
- ・ラグビー／第2日曜日
- ・バレーボール／第2土曜日
- ・ユニバーサルホッケー／第2木曜日・第4土曜日
- ・バスケットボール／不定期
- ・ウォーキング／第3木曜日
- ・健康教室／第2・第4月曜日

▶問い合わせ／男鹿市総合体育館 ☎23-3040



男鹿市立図書館からの情報をお届けします。

乳と卵

川上未映子著…文藝春秋刊

大阪からやってきた姉とその娘。3人で過ごす夏の日。話題の芥川賞受賞作。

運命の書(上)(下)

ブラッド・メルツァー著
越前敏弥訳…角川書店刊

大統領を3発の銃弾が襲った。狙撃犯は逮捕されたが、側近は命を落とした。その8年後…?謎と暗号を盛り込んだサスペンス。

夢をかなえるゾウ

水野敬也著…飛鳥新社刊

そうか、もう君はいないのか

城山三郎著…新潮社刊

男鹿市立図書館利用案内

◆開館時間 9時~17時

◆4月の休館日 1日(火)・15日(火)・20日(日)・29日(祝)

▶問い合わせ/☎23-2552

乳幼児健診

【保健福祉センター】（受付時間／13時～13時30分）

健診名	日にち	対象	持ち物
4か月児健診	4月30日(水)	平成19年12月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・交換用おむつ2～3組
7か月児健診	4月24日(木)	平成19年8月生まれ	
10か月児健診	4月15日(火)	平成19年5月生まれ	
1歳6か月児健診	4月11日(金)	平成18年9月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・幼児用歯ブラシ・コップ ※3歳児は採尿済みの採尿容器
3歳児健診	4月8日(火)	平成16年10月生まれ	

※前回の健診を受診できなかった方は、今回おいでください。

予防接種

●BCG（4月から医療機関で個別接種）

これまで保健センターにおいて実施していたBCGの予防接種が、4月から各自が医療機関で接種する個別方式に変わりました。

対象／生後3か月～6か月未満 料金／無料

協力医療機関

医療機関名	電話番号
男鹿みなと市民病院（船川港）	23-2221
鹿嶋医院（北浦）	33-2035
佐藤医院（払戸）	46-3013
香曾我部医院（払戸）	46-3313
長谷川医院（船川港）	24-5151
ふるやファミリークリニック（脇本）	22-2220
たおら船越クリニック（船越）	22-6789

※市外の医療機関でも接種できます（無料）。接種日や診療時間が異なりますので、接種前に必ず希望する医療機関にお問い合わせください。

●麻しん・風しん混合

5年間の時限で、定期の予防接種を3期と4期が追加されました。

対象／【第1期】1歳児

【第2期】小学校入学前1年間の子ども（平成20年度は、平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ）

【第3期】中学1年生に相当する年齢の方

【第4期】高校3年生に相当する年齢の方

※第2期～4期の対象者には、個別に通知します。

料金／無料

●ポリオ

対象／生後3か月～90か月

※ポリオは経口投与2回（できれば春・秋1回ずつ）、1歳半までに完了することが望ましいとされています。

持ち物／母子健康手帳、記入・署名済みの予診票

会場・実施日・受付時間

会場	実施日	受付時間
保健センター	4/14(月)・21(月)・28(月)	13:30～14:00
若美コミュニティセンター	4/9(水)	13:00～13:30

子育て・健康 おうえん隊!

保健センター ☎24-3400

保健センターをご利用ください

【保健師・栄養士による健康相談】

保健センターでは、健康に関するあらゆる相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

日時／4月11日(金)・30日(水)

9時～12時

対象／どなたでも

※相談は無料です。

献血にご協力ください

◆4月18日(金)【全血】

男鹿地区消防本部 9:30～10:20

男鹿警察署 10:30～11:30

男鹿清掃興業(株) 12:00～13:00

ケアホーム木精 14:10～15:10

介護老人保健施設 たらちね

15:25～16:30

◆4月24日(木)【全血】

男鹿市役所 9:30～11:40

共電秋田(株)男鹿工場 12:00～12:50

保健福祉センター 14:00～14:50

秋田銀行男鹿支店 15:00～16:30



★わが家のアイドル★



大野
宙夢^{ひろむ}
くん (船越)

ニコニコよく笑い「アー、ウー」とお話ししてくれる宙夢です。その笑顔にいつも癒されてます。



高田
茉央^{まお}
ちゃん (渡部)

4月からは、いよいよ小学生。たくさんのお友だちができることを今から楽しみにしています。将来の夢は女性警察官になることです。

わが家のアイドル募集中です

写真にメッセージ（60字程度）を添えてお寄せください。

▶お問い合わせ／企画政策課広報統計係

妊娠が分かったら

男鹿市では、健診料などの助成や保健師による健康相談指導を行い、妊婦さんの応援をしています。

<母子健康手帳>

妊娠したかな?と思ったら、まず早めに病院受診をしましょう。

妊娠が確定したら、市の窓口（市民生活課、若美総合支所、保健福祉センター、各出張所）に妊娠届を提出し、母子健康手帳の交付を受けてください。

<妊婦健康診査>

妊娠中の健康管理と疾病の早期発見・早期治療に務めて、安全な妊娠と出産を図るため、定期的に健診を受けましょう。

市では、妊婦さんの健診料を軽減するため、妊婦一般健康診査14回と超音波断層検査、感染症検査、妊婦歯科健康診査の各1回分の無料受診票を交付しています。母子健康手帳と合わせて交付を受けてください。

なお、男鹿市に住所を置いたまま里帰り出産のため、県外で妊婦健診を受けられた方に対して、健診費用の助成事業を行っています。助成を希望される方は、事前に申請書の交付を受けてください。申請書は、母子健康手帳の交付窓口のほか、市のホームページでもダウンロードできます。

地域包括支援センターが移転しました

平成20年4月1日より、地域包括支援センターが、現在の保健福祉センターから市役所福祉事務所に移転しました。

今後とも、高齢者に関するご相談は、地域包括支援センターおよび各地区の在宅介護支援センターをご利用くださるようお願いいたします。

移転先住所／〒010-0511

船川港船川字泉台66-1

電話番号／0185-24-3322

FAX番号／0185-32-3955

「ひろば」で楽しく子育てを!

【対象】 0歳児から入園前まで

【時間】 9時30分～11時

◆わくわくひろば

開催日／4月3日(木)、10日(木)

17日(木)、24日(木)

※3日は0歳児わくわくひろば。

会場／船越児童クラブ分館

◆船越どんぐりひろば

開催日／4月1日(火)、8日(火)

15日(火)、22日(火)

会場／船越児童クラブ分館

◆脇本どんぐりひろば

開催日・会場／

・4月2日(水)、9日(水)

16日(水)、23日(水)

若美コミュニティセンター

・4月11日(金) 保健センター

・4月18日(金) 脇本公民館

※園開放「すくすくひろば」は5月からは始まりません。

■保健センター会場では、保健師や栄養士が相談に応じますので、お気軽においでください。

募集

「あきたのファミリー」募集

「あきたのファミリー」は、留学生を気軽に家庭に呼んでひとときを共にしたり、電話で話したりと、留学生にエールを送りながら自由に交流する活動です。

応募条件／無償で協力してくれる家庭(単身不可)、留学生の居住地まで送迎してくれる方
募集期間／4月1日(火)～25日(金)

▼問い合わせ／県国際交流協会
☎018-864-1181

全国地域安全運動・全国暴力追放運動ポスターと標語募集

課題／①住宅を対象とした侵入犯罪防止②子どもの犯罪被害防止③少年の非行防止④薬物乱用防止⑤いわゆる「オレオレ詐欺」など振り込め詐欺防止⑥暴力団追放
ポスター／B3判、A2判相当の横書き。文字は入れない。標語／郵便はがきに縦書きで、一枚の用紙に1点のみ。

▼問い合わせ／

県防犯協会連合会

☎018-866-5315

レクリエーション農園利用者募集します

野菜や花の栽培は、健康増進や豊かな情操の育成に最適です。家族で土に親しみ、収穫の喜びを味わいませんか。対象／市内在住で耕地を有していない方

場所／船越字サツピ

募集区画数／26区画(原則1世帯1区画。1区画約50㎡)

応募期限／4月10日(木)

▼問い合わせ／農林水産課

あきた子育て緊急サポートネットワークサポート会募集

応募要件／働くお母さん・お父さんを応援したい子ども好きな方(20歳以上)で研修を受講することができる方

活動内容／サポーターや子どものお宅での子どもへの預かり、保育園などからの迎え、かかりつけ医への送迎など

▼問い合わせ／あきた子育て緊急サポートセンター
☎018-896-5523

平成20年度前期技能検定

この検定に合格すると、国および県から技能のレベルが認定され「技能士」と称することが出来ます。

実施種目／造園、金属熱処理、

石材施工、衣料関係、とび、塗装など42種69作業
実施等級／1・2・3級および単一等級

試験日／6月9日(月)～9月17日(水)の指定された日

申込期間／4月3日(木)～16日(水)

▼問い合わせ／
県職業能力開発協会

☎018-862-3510

催し・講座

男鹿水族館GAOイベント情報

■ガラ「指湯」体験

人の古くなった角質を食べてくれる魚「ガラ(カンガルフィッシュ)。「指湯」体験を実施します。

開催期間／5月25日(日)まで

▼問い合わせ／

男鹿水族館GAO

☎32-2221

ホームヘルパー2級養成研修講座

対象／全課程の受講が可能な60歳未満の方で、資格を取得し、福祉の職場に就労を希望する方など

募集人員／60名

日程／5月12日～9月26日

研修会場／医療法人正和会
受講料／3万5000円(ほかに教材費約7000円)

▼問い合わせ／医療法人正和会
☎018-877-7110

お知らせ

地籍調査にご協力ください

調査地域内の土地所有者の方は、現地調査の際、立ち会いなどについてご協力ください(日程は個別に連絡します)。

調査期間中は、市職員や測量業者が調査地域内の土地に立ち入ることがありますので、あらかじめご了承ください。

調査地域／五里合中石字東山松原

調査期間／平成20年4月～平成21年3月

▼問い合わせ／財政課地籍調査係

シイタケ・ナメコのほだ木・種駒をあっせんします

シイタケ・ナメコのほだ木・種駒をあっせんしています。松苗、杉苗の注文も受け付けていますので、希望する方はお申し込みください。

▼問い合わせ／男鹿森林組合
☎23-3525

平成20年度

市税・保険料の納期限

納期限をご確認のうえ、納め忘れのないように
お願いします。

税目等	納期限											
	6月2日(月)	6月30日(月)	7月31日(木)	9月1日(月)	9月30日(火)	10月31日(金)	12月1日(月)	12月25日(木)	2月2日(月)	3月2日(月)	3月31日(火)	
固定資産税	1期	2期						3期		4期		
軽自動車税	全期											
市・県民税	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期			
国民健康保険税		1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期		
介護保険料		1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期			
後期高齢者医療保険料		1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期			

ゴールデンウィーク期間中 通常通りごみの収集を行います!!

日曜日を除くゴールデンウィーク期間中、祝祭日も通常通りごみの収集を行います。

■ごみの新分別収集本番スタート

八郎湖周辺クリーンセンターの本稼動に伴い、ごみの新分別収集も本番を迎えました。正しいごみの分別にご協力ください。

■ごみ収集車の巡回時間について

新分別収集に伴い、収集品目の増加などの理由により、地域によっては収集車の巡回時間が今までと変わっていますのでご注意ください。なお、ごみは8時までにごみ収集所へ出してください。

「水田経営所得安定対策」加入
手続きと交付金の交付申請
「水田経営所得安定対策（品
目横断的経営安定対策）」の加
入手続きと、交付金の交付申
請が4月1日から始まります。
受け付け場所は、最寄りの
農政事務所および各地域課で
す（6月30日まで）。
▼問い合わせ／
秋田農政事務所地域第一課
☎0185-58-2311
たばこ「Cカード」タス
ポ」申し込みイベント
開催日・会場／
・4月6日（日）ジョイフル
シティおが

・4月13日（日）いとく男鹿店
時間／各会場10時～15時
持ち物／身分証明書
申し込み料／無料
※たばこ組合（オガルベ3階）
でも受け付けています。
▼問い合わせ／
男鹿たばこ販売協同組合
☎24-2907
高速バス「ドリーム秋田
・横浜号」運行開始
秋田と東京・横浜を結ぶ夜
行便の高速バス「ドリーム秋
田・横浜号」の運行が開始さ
れました。インターネットで
乗車券を予約・購入すること
ができ、ますます便利になり

ましたので、ご利用ください。
▼問い合わせ／
JRバス東北(株)秋田支店
☎018-862-9461
労働保険の年度更新手続
きをお忘れなく!
労働保険（労災・雇用）の
保険料は、事業主が年度当初
に概算で申告・納付し、翌年
度の当初に確定申告の上、精
算することとなります。
平成20年度の申告・納付期
間は、4月1日（火）～5月
20日（火）です。お早め
に手続きをお願いします。
▼問い合わせ／秋田労働局
☎018-883-4267

ライフジャケットの着用
が義務化となりました
4月1日より、1人乗り小
型漁船で航行・漁労作業に従
事する場合、ライフジャケッ
トの着用が必要となります。
万が一海中転落した場合、
ライフジャケットを着用した
場合の生存率は、未着用の場
合の約3倍となります。
ライフジャケットには、さ
まざまなタイプのもので販売
されていますので、漁労の種
類に応じて、適切なライフジ
ャケットをお選びください。
▼問い合わせ／東北運輸局
☎022-791-7524

市民掲示板

第2回 龍生派

夏井千世華(千世子)社中展

日時/4月18日(金)~20日(日)

10時~17時

会場/ハートピア2階

入場/無料

▼問い合わせ/

夏井千世華生け花教室

☎25-2063

グラウンドゴルフ協会会員募集

グラウンドゴルフを通して、健康づくりと仲間づくりをしませんか。5月から3月まで

活動しています。

年会費/2000円

▼問い合わせ/板橋

☎24-4554

第7回 龍生派 八柳春水社中

いけばな展

日時/4月26日(土)~27日(日)

9時~18時

会場/ハートピア2階

▼問い合わせ/八柳

☎24-2591

『男鹿市風の博物館』を開館します

4月1日より、全国・世界の風を数百点展示します。ぜひ、会場に足を運んでご覧ください。

会館所在地/船川北公民館

(旧船川第二小学校)

開館時間/10時~16時

※土日、祝日も原則開館しません。

▼問い合わせ/

『男鹿風の会』事務局 原田

☎24-2409

男鹿ラジオ歌謡を歌う会

会員募集!!

懐かしいラジオ歌謡を一緒に歌ってみませんか? たくさんの仲間たちが、楽しく活動しています。

練習日/月1回(第3木曜日)

4月は17日(木)

練習時間/13時30分~15時30分

指導者/「全日本ラジオ歌謡

を歌う会 会長 工藤 雄一氏

会場/原則として船川港公民館(4月のみハートピア)

会費/1回につき1000円

▼申し込み・問い合わせ/志田

☎070-5091-7193

子育てカフェ・にこりーフ

春ごはんパエリア作り会

日時/4月16日(水)

10時30分~14時

会場/船川北公民館

持ち物/お箸、マイカップ

材料費/500円

※要申し込み。赤ちゃん連れ

でも、お子様がいなくても

どなたでも大歓迎です。

▼問い合わせ/小玉

☎090-1776-3558

男鹿市の人口と世帯数

平成20年2月29日現在
(住民基本台帳による)

◆人口 34,587人
男=16,333人
女=18,254人

◆世帯数 13,266世帯



地区名	人口	世帯数
船川	7,931人	3,331世帯
椿	985人	386世帯
戸賀	626人	286世帯
北浦	3,552人	1,419世帯
男鹿中	1,592人	690世帯
五里合	1,948人	638世帯
脇本	5,118人	1,875世帯
船越	5,909人	2,207世帯
若美	6,926人	2,434世帯

春の火災予防運動を実施!!

4月6日(日)~12日(土)

「火は見ている あなたが離れる その時を」

春先は空気が乾燥し、火災が発生しやすい気候となります。日ごろから火の取り扱いには十分注意し、尊い人命や貴重な財産を奪う火災を防ぐため、気を配りましょう。※運動期間中、火災予防思想の高揚を図るため、6時30分と19時の2回、火災警報発令のサイレンを鳴らします。火災ではありませんので、ご注意ください。

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
		1	2	3	4 <ul style="list-style-type: none"> 市立保育園入園式 農業委員会定例総会 	5
6	7	8 <ul style="list-style-type: none"> 市内小学校入学式 市内中学校入学式 	9 <ul style="list-style-type: none"> 若美幼稚園入園式 定例行政相談 	10	11	12
13 <ul style="list-style-type: none"> 全市一斉清掃及び八郎湖クリーンアップ合同作戦 	14	15 <ul style="list-style-type: none"> 男鹿市連合婦人会総会 	16	17	18	19
20 <ul style="list-style-type: none"> 全県クロスカントリー大会 船越地区町内対抗家庭バレーボール大会 	21	22	23	24	25	26
27	28	29 昭和の日 <ul style="list-style-type: none"> 若美親善駅伝大会 五里合地区祭典駅伝 	30	<p>「テレドーム」システムをご活用ください!! ☎0180-99-1113 防災行政無線で放送された内容を、自宅の電話で確認できます。通話料のみで利用でき、情報料はかかりません。</p>		

交通安全情報

春の全国交通安全運動を実施!! 4月6日(日)~15日(火)

「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本に、すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、自転車の安全利用の推進、飲酒運転の根絶を重点に置いて、春の

全国交通安全運動を実施します。また、4月10日(木)は交通事故死ゼロを目指す日です。交通ルール・マナーをしっかりと守り、安全で安心なまちを目指しましょう。

2月中の交通事故の発生状況

	2月(昨年)	累計(昨年)
発生件数	8件(4件)	13件(10件)
死者数	0人(0人)	0人(0人)
負傷者数	13人(4人)	19人(13人)

きれいで住みよい男鹿市に

全市一斉清掃

八郎湖クリーンアップ合同作戦



4月13日(日) 6時～7時30分 実施

(秋田県提唱 あきた・ビューティフル・サンデーへ協賛)

本格的な行楽・観光シーズン到来の前に、各町内の道路をはじめ幹線道路、八郎湖湖岸、海岸などの清掃を全市一斉に行います。

男鹿の豊かな自然をより美しくするため、地域の清掃に大人から子どもまで市民総出で参加し、美しい男鹿をつくりましょう。

- 【主催】 男鹿市、男鹿市美化推進協議会
- 【協力団体】 全町内会、男鹿市建設業協会ほか
- 【清掃区域】

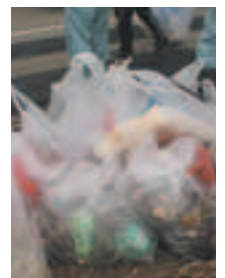
- ①男鹿地区各町内、周辺道路全域
- ②国道101号等幹線道路
- ③八郎湖湖岸・沿線道路、船越水道防潮水門から船越海岸入口
 - ・若美地区…八郎湖湖岸全線および主要流域道水路
 - ・船越地区…(1)八龍神社から小深見川
 - (2)八龍神社から海岸入口

【集場所】

- ①地元町内会長の指定場所
- ②協力建設業者の指定場所
- ③若美地区…折り込みチラシでの指定場所
- 船越地区…八龍神社前

【集積場所】

- ①2～3カ所にまとめて各町内会の集積所に置く。
 - ②道路沿線の路肩を利用する。
 - ③若美地区…町内会のトラックなどで回収。
船越地区…(1)小深見川河口の堤防に集積する。
(2)船越水道から海岸までのごみは、海岸入口道路脇に集積する。
- ※家庭ごみや事業系のごみは、対象になりませんのでご注意ください。



▶ 問い合わせ／環境防災課環境美化係
若美総合支所環境建設班

編集うらばなし

▶春は別れや出会いが多い季節です。進学や進級、就職や転勤などで、これまでの環境から変わる方も多いと思います。春の別れは広報係でも例外ではなく、私以外の2名が新しい環境へ旅立ちました。「広報おが」への心残りはたくさんあると思いますが、その意志はしっかりと受け継ぎます。市民の皆さんが手に取って読みたくなる紙面、市民と行政を結ぶ「広報おが」を目指したいと思っております。(貴)
▶月2回発行のころから数え、3年間で60回書き続けてきた編集うらばなし。今回でとうとう最後となりました。取材を通じてたくさんの方々とお話ができたり、国体をはじめたくさんの方々のイベントにかかわることができたり、とても充実していた3年間でした。話下手な私の取材に、嫌な顔一つせず応じてくださった市民の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。(黒)

すくすく元気に育って!



第三子以降の新生児を出産した方
にお祝金を支給しています。

石川 ^{かんう} 神羽ちゃん(鶺鴒)
平成20年2月15日生まれ